

Fujitsu

初等中等教育向けデジタル教材提供サービス  
機能説明書

---

## まえがき

### 本書の目的

本書は、「Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービス」(以下、デジタル教材提供)が提供する機能を説明しています。

### 本書の読者

本書は、以下の読者を対象に書かれています。

- ・「デジタル教材提供」の導入を検討されているお客様及び導入されるお客様を対象としています。

### 本書の構成

本書は、以下の構成になっています。

章／付録	内容
第1章 機能概要	「デジタル教材提供」の機能概要について説明します。
第2章 児童生徒機能	「デジタル教材提供」の児童生徒機能について説明します。
第3章 教職員機能	「デジタル教材提供」の教職員機能について説明します。
第4章 管理者機能(学校管理者)	「デジタル教材提供」の管理者機能(学校管理者)について説明します。
第5章 管理者機能(教職員)	「デジタル教材提供」の管理者機能(教職員)について説明します。
第6章 サービス環境	「デジタル教材提供」のサービス環境について説明します。
第7章 作成作成機能	「デジタル教材提供」の教材会社様向け教材作成機能について説明します。

### 登録商標および画像写真について

Microsoft、Windows、Microsoft Excel、Internet Explore、Microsoft Edgeは、米国 Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他の会社名および製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。

### 変更履歴

版数	日付	変更内容
第1.0版	2022/3/26	新規作成

## 目次

第1章	機能概要	1
1.1	「デジタル教材提供」とは	1
1.2	「デジタル教材提供」機能概要	1
1.2.1	児童生徒機能	1
1.2.2	教職員機能	1
1.2.3	管理者機能(学校管理者)	2
1.2.4	管理者機能(教職員)	2
1.2.5	教材作成機能(教材会社様用機能)	2
第2章	児童生徒機能	3
2.1	学習開始	3
2.1.1	教材選択	3
2.1.1.1	教材ドリル選択	3
2.1.1.2	問題シート選択	4
2.1.1.3	学習開始	5
2.1.2	解答入力	6
2.1.3	作図解答入力	7
2.2	答え合わせ	8
2.2.1	自動採点	8
2.2.2	間違い直し	9
2.2.3	採点やり直し	10
2.2.4	答え表示	11
2.2.5	再チャレンジ	12
2.3	履歴確認	13
2.3.1	学習履歴の確認	13
2.4	少人数制クラス	14
2.4.1	少人数制クラス選択	14
2.5	テストモード	15
2.5.1	テストモード(解答入力)	15
2.5.2	テストモード(シートプレビュー)	16
2.6	グローバルナビゲーション	17
2.6.1	グローバルナビゲーションメニュー	17
2.6.2	個票表示	18
2.6.3	パスワード変更	19
2.6.4	クラス変更	20
2.6.5	ログ表示	20
2.7	進級	21
2.7.1	学年クラス出席番号設定	21
第3章	教職員機能	22
3.1	教職員機能	22
3.1.1	実施状況確認	22
3.1.1.1	実施状況確認(対象設定)	22
3.1.1.2	実施状況確認(シートプレビュー)	23
3.1.1.3	実施状況確認(実証状況)	24
3.1.1.4	児童生徒解答シート表示	25
3.1.1.5	個票表示	26
3.1.1.6	手動採点	27
3.1.2	ドリル別集計確認	28
3.1.2.1	ドリル別集計(対象設定)	28
3.1.2.2	ドリル別集計(結果 CSV 出力)	29

3.1.3	少人数制クラス管理 .....	30
3.1.3.1	少人数制クラス一覧 .....	30
3.1.3.2	少人数制クラス設定 .....	31
3.1.4	ドリル・シート管理(教職員 ID) .....	32
3.1.4.1	管理ドリル一覧 .....	32
3.1.4.2	管理シート一覧 .....	33
3.1.4.3	管理シート詳細 .....	34
3.1.4.4	公開設定 .....	35
3.1.5	グローバルナビゲーション .....	36
3.1.5.1	グローバルナビゲーションメニュー .....	36
3.1.5.2	パスワード変更 .....	37
3.1.5.3	ログ表示 .....	38
第4章	管理者機能(学校管理者) .....	39
4.1	教職員設定 .....	39
4.1.1	教職員一覧 .....	39
4.1.2	教職員更新 .....	40
4.1.3	教職員登録 .....	42
4.1.4	教職員一括登録(登録・更新) .....	43
4.2	児童生徒設定 .....	44
4.2.1	児童生徒一覧 .....	44
4.2.2	児童生徒更新 .....	45
4.2.3	児童生徒情報一括処理(更新) .....	47
4.3	クラス設定 .....	48
4.3.1	クラス設定一覧 .....	48
4.3.2	クラス設定更新 .....	50
4.3.3	クラス設定登録 .....	52
4.4	クラス構成 .....	53
4.4.1	クラス構成設定 .....	53
4.4.2	クラス構成ファイル出力 .....	55
4.4.3	クラス構成一括処理 .....	56
4.4.4	児童生徒クラス構成一括処理 .....	57
4.5	学年設定 .....	58
4.5.1	学年一覧 .....	58
4.5.2	学年更新 .....	59
4.5.3	学年登録 .....	60
4.6	教科設定 .....	61
4.6.1	教科一覧 .....	61
4.6.2	教科更新 .....	62
4.6.3	教科登録 .....	63
第5章	管理者機能(教職員) .....	64
5.1	児童生徒設定 .....	64
5.1.1	児童生徒一覧 .....	64
5.1.2	児童生徒更新 .....	65
5.1.3	児童生徒情報一括処理(更新) .....	67
5.2	クラス構成 .....	68
5.2.1	クラス構成設定 .....	68
5.2.2	クラス構成ファイル出力 .....	70
5.2.3	クラス構成一括処理 .....	71
5.2.4	児童生徒クラス構成一括処理 .....	72
第6章	サービス環境 .....	73
6.1	「デジタル教材提供」の動作環境 .....	73
6.1.1	児童生徒機能用動作環境 .....	73

6.1.2	教職員機能用動作環境 .....	73
6.1.3	管理者機能用動作環境 .....	73
第7章	教材作成機能(教材会社様用機能) .....	74
7.1	教材作成(教材作成 ID) .....	74
7.1.1	ドリル・シート管理(教材作成 ID) .....	74
7.1.1.1	管理ドリル一覧 .....	74
7.1.1.2	管理シート一覧 .....	75
7.1.1.3	管理シート詳細 .....	76
7.1.1.4	新規教材ドリル作成 .....	77
7.1.1.5	教材ドリル更新 .....	78
7.1.1.6	シート更新 .....	79
7.1.1.7	問題種類一覧 .....	80
7.1.1.8	教材ドリル削除 .....	82
7.1.1.9	公開設定 .....	83
7.1.1.10	教材入稿 .....	84
7.2	教材作成データ領域 .....	85
7.2.1	作成教材用デジタル教材のデータ利用量(サイズ) .....	85
■付録 A	オープンソースソフトウェア .....	86

## 第1章 機能概要

本章では、「デジタル教材提供」の概要を説明します。

### 1.1 「デジタル教材提供」とは

「デジタル教材提供」の概要を説明します。

デジタル教材提供とは、デジタル教材\*1をタブレットパソコンで利用できる環境をインターネットから提供するサービスです。手書き解答が入力でき、自動で答え合わせができます。間違えたところをその場で見直しができます。

\*1: デジタル教材は教材会社から提供されております。詳しくは教材会社の各サイトをご確認ください。

#### ※教材会社様用機能

「デジタル教材提供」用デジタル教材を作成できる機能を提供するサービスです。紙の教材を取り込み、解答枠を設定することで手書きのデジタル教材を作成することができます。

### 1.2 「デジタル教材提供」機能概要

「デジタル教材提供」の機能の概要について説明します。

#### 1.2.1 児童生徒機能

児童生徒がデジタル教材で学習するための機能を提供します。

表121 児童生徒機能一覧

機能	概要
学習開始	自己学習(問題表示、解答入力)に伴う機能を提供します。
答え合わせ	解答への採点(自動・手動)の機能を提供します。
履歴確認	学習履歴の確認機能を提供します。
少人数制クラス	少人数制クラスの設定機能を提供します。
テスト	テストでの利用に伴う機能を提供します。
グローバルナビゲーション	パスワードなどを設定するシステム共有の機能を提供します。
進級	進級時にクラス・出席番号を指定する機能を提供します。

#### 1.2.2 教職員機能

教職員が児童生徒の学習状況の確認や、教材の公開・非公開などを行うための機能を提供します。

表122 教職員機能一覧

機能	概要
実施状況確認	児童生徒の学習状況を確認する機能を提供します。
ドリル別集計確認	児童生徒の学習状況をCSV出力する機能を提供します。
少人数制クラス管理	少人数制クラスを管理する機能を提供します。
ドリル・シート管理	ドリル、シートを管理する機能を提供します。
グローバルナビゲーション	パスワードなどを設定するシステム共有の機能を提供します。

### 1.2.3 管理者機能（学校管理者）

学校管理者が利用者（教職員・児童生徒）の管理やクラス・学年の設定などを行うための管理機能を提供します。

表123 管理者機能(学校管理者)一覧

機能	概要
教職員設定	教員の情報を更新する機能を提供します。
児童生徒設定	児童生徒の情報を更新する機能を提供します。
クラス設定	クラスの情報を登録・更新する機能を提供します。
クラス構成	クラス替えの機能を提供します。
学年設定	学年の情報を登録・更新する機能を提供します。
教科設定	教科の情報を登録・更新する機能を提供します。

### 1.2.4 管理者機能（教職員）

教職員が利用者（児童生徒）の管理やクラスの設定などを行うための管理機能を提供します。

表124 管理者機能(教職員)一覧

機能	概要
児童生徒設定	児童生徒の情報を更新する機能を提供します。
クラス設定	クラスの情報を登録・更新する機能を提供します。
クラス構成	クラス替えの機能を提供します。

### 1.2.5 教材作成機能（教材会社様用機能）

教材作成者がデジタル教材を作成するための機能を提供します。

※本機能は教材会社様用機能となります。

表125 教材作成機能一覧

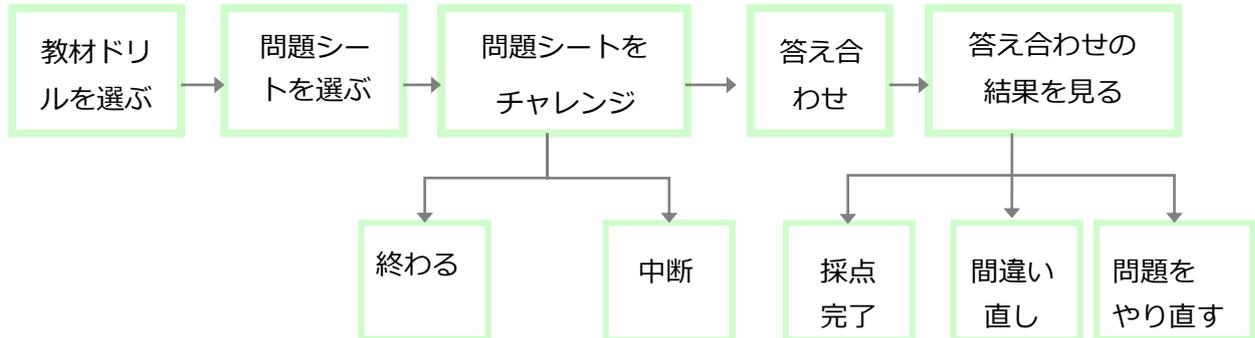
機能	概要
教材作成	教材の作成、公開・非公開の機能を提供します。

## 第2章 児童生徒機能

本章では、児童生徒機能について説明します。

### 2.1 学習開始

図21 学習の流れ



#### 2.1.1 教材選択

##### 2.1.1.1 教材ドリル選択

教材ドリル一覧を表示します。学習する教材ドリルを選択します。

図2111 教材ドリル一覧画面



表2111 教材ドリル一覧機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[他の学年]ボタン	過去に学習した学年の教材ドリル一覧を表示します。	-	
2	[教科]タブ	学習する教材ドリルの教科を選択します。	-	
3	[ドリル]アイコン	学習する教材ドリルを選択し、問題シートを表示します。	-	
4	[続きをする]ボタン	前回学習した教材ドリルの続きから学習を再開します。	-	

### 2.1.1.2 問題シート選択

問題シート一覧を表示します。学習する問題シート一覧を選択します。

図2112 問題シート一覧画面

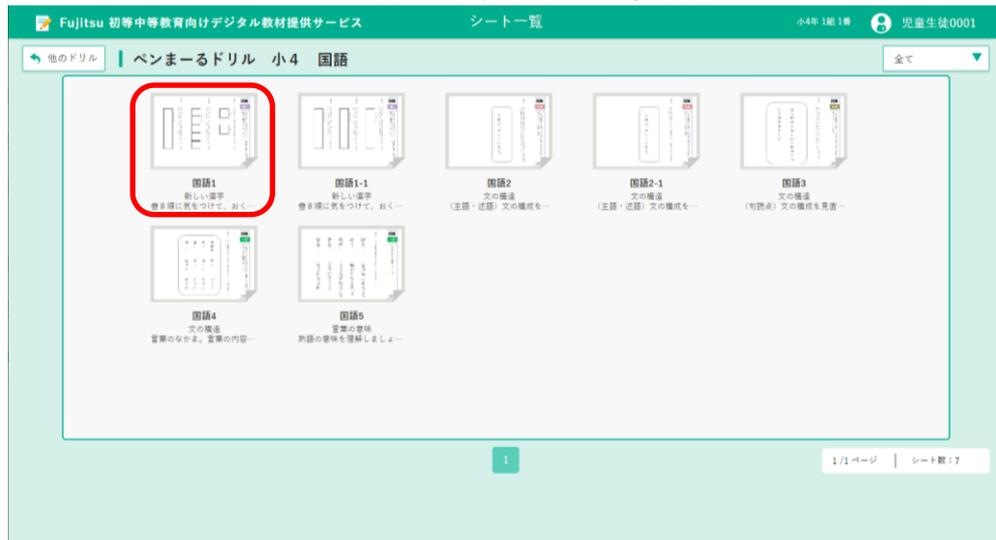


表2112 問題シート一覧機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[他のドリル]ボタン	教材ドリルのドリル一覧を表示します。	-	
2	[シート]アイコン	学習する問題シートを表示します。	-	
3	[検索条件]リスト	全て、採点完了、未実施、中断、やりかけなど問題シートを検索する条件を選択します。	-	

### 2.1.1.3 学習開始

問題シートを表示します。学習を開始します。

図2113 問題シートプレビュー画面

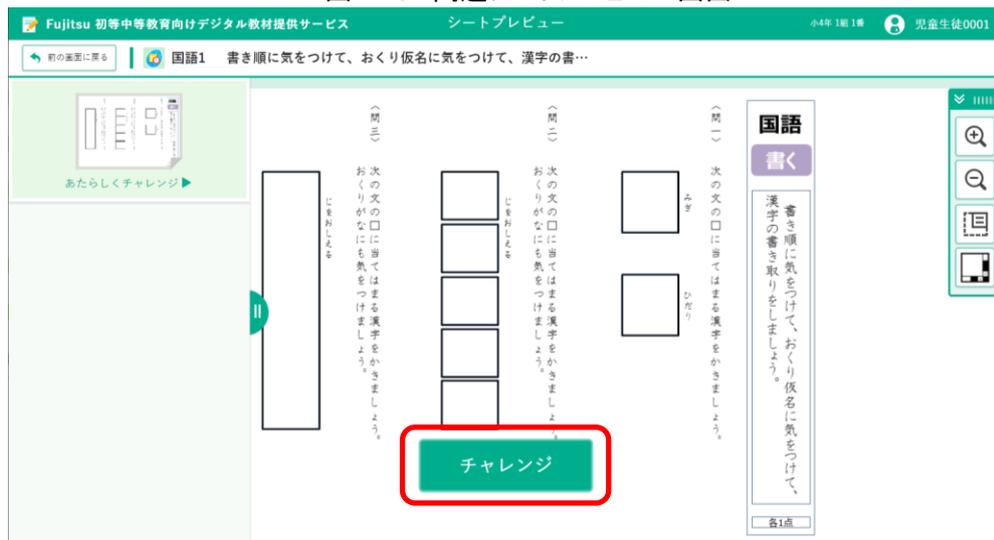


表2113 問題シートプレビュー機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[あたらしくチャレンジ]ボタン	新規に問題シートを表示します。	-	
2	[学習履歴]アイコン	過去に学習した問題シートを表示します。	-	
3	[チャレンジ]ボタン	学習を開始します。解答入力画面を表示します。	-	
4	[拡大]アイコン	問題シートを拡大表示します。	-	
5	[縮小]アイコン	問題シートを縮小表示します。	-	
6	[全画面表示]アイコン	問題シートを画面全体表示します。	-	
7	[スクロール]アイコン	スクロールバーを表示します。	-	

## 2.1.2 解答入力

解答を入力します。解答入力後、答え合わせをします。

図212 解答入力画面

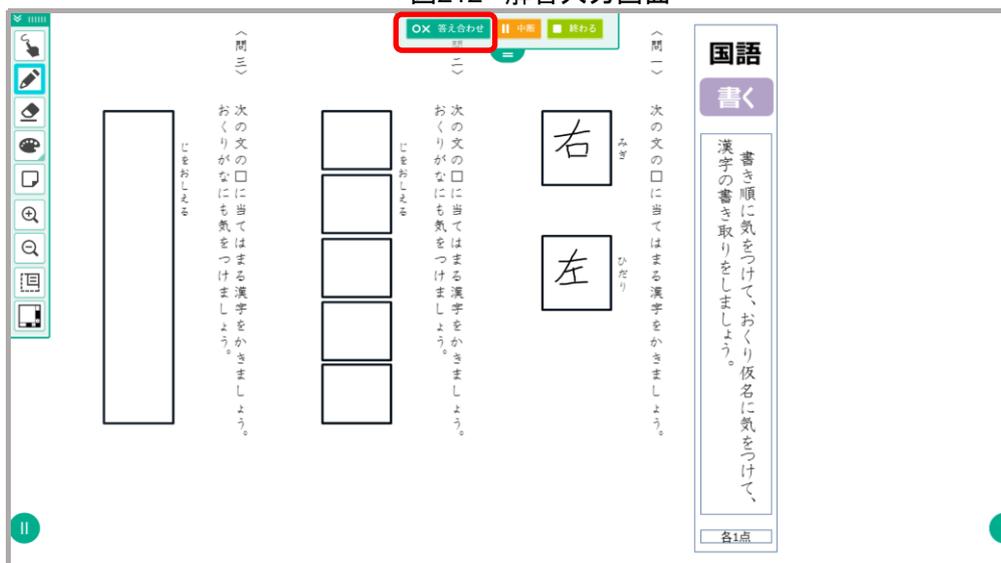


表212 解答入力機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[答え合わせ]ボタン	入力した解答を自動採点します。自動採点結果画面を表示します。	-	
2	[中断]ボタン	入力した解答を保存して学習を中断します。	-	
3	[終わる]ボタン	入力した解答を保存せずに学習を終了します。	-	
4	[手書き(指)]アイコン	指で文字を書くモードに切り替わります。	-	
5	[手書き(ペン)]アイコン	ペンで文字を書くモードに切り替わります。	-	
6	[消しゴム]アイコン	入力した解答を消すモードに切り替わります。	-	
7	[パレット]アイコン	手書きの色や線の太さを変更します。	-	
8	[付箋]アイコン	付箋を表示します。	-	
9	[拡大]アイコン	問題シートを拡大表示します。	-	
10	[縮小]アイコン	問題シートを縮小表示します。	-	
11	[全画面表示]アイコン	問題シートを画面全体表示します。	-	
12	[スクロール]アイコン	スクロールバーを表示します。	-	

### 2.1.3 作図解答入力

作図解答を入力します。作図後、答え合わせをします。

図213 解答入力画面

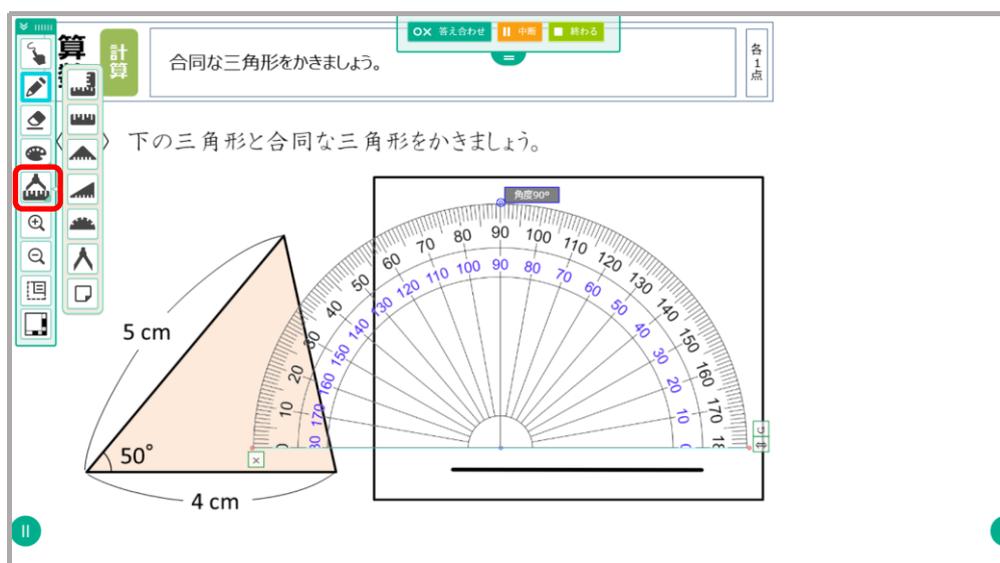


表213 作図解答入力機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[答え合わせ]ボタン	入力した解答を自動採点します。自動採点結果画面を表示します。	-	
2	[中断]ボタン	入力した解答を保存して学習を中断します。	-	
3	[終わる]ボタン	入力した解答を保存せずに学習を終了します。	-	
4	[手書き(指)]アイコン	指で文字を書くモードに切り替わります。	-	
5	[手書き(ペン)]アイコン	ペンで文字を書くモードに切り替わります。	-	
6	[消しゴム]アイコン	入力した解答を消すモードに切り替わります。	-	
7	[パレット]アイコン	手書きの色や線の太さを変更します。	-	
8	[作図ツール]アイコン	作図ツールを表示します。	-	
9	[万能定規]アイコン	万能定規を表示します。	-	
10	[定規]アイコン	定規を表示します。	-	
11	[二等辺三角定規]アイコン	二等辺三角定規を表示します。	-	
12	[垂直三角定規]アイコン	垂直三角定規を表示します。	-	
13	[分度器]アイコン	分度器を表示します。	-	
14	[コンパス]アイコン	コンパスを表示します。	-	
15	[付箋]アイコン	付箋を表示します。	-	
16	[拡大]アイコン	問題シートを拡大表示します。	-	
17	[縮小]アイコン	問題シートを縮小表示します。	-	
18	[全画面表示]アイコン	問題シートを画面全体表示します。	-	
19	[スクロール]アイコン	スクロールバーを表示します。	-	

## 2.2 答え合わせ

### 2.2.1 自動採点

自動採点結果画面が表示します。

図221 自動採点結果画面

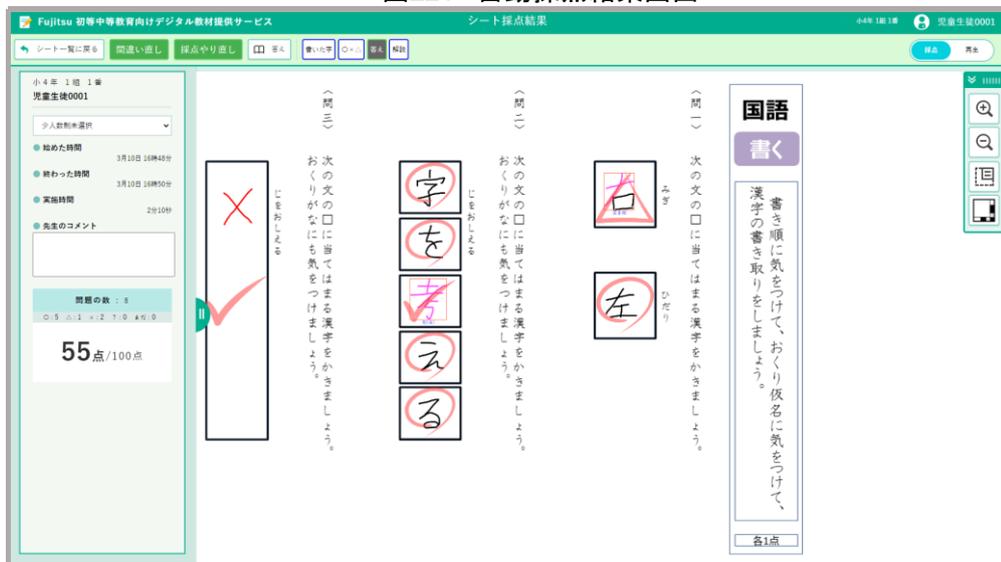


表221 自動採点機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[シート一覧に戻る]ボタン	問題シート一覧を表示します。	-	
2	[間違い直し]ボタン	解答入力画面を表示します。	-	
3	[採点やり直し]ボタン	手動採点メニューが表示します。	-	
4	[答え]ボタン	答え画面を表示します。	-	
5	[書いた字]ボタン	書いた字の認識文字を表示します。	-	
6	[○×△]ボタン	採点○レの表示・非表示を切り替えます。	-	
7	[答え]ボタン	解答入力枠の近くに正答を表示します。	-	
8	[解説]ボタン	間違いの説明を表示します。	-	
9	[再生]ボタン	入力した文字の再生画面を表示します。	-	
10	[拡大]アイコン	問題シートを拡大表示します。	-	
11	[縮小]アイコン	問題シートを縮小表示します。	-	
12	[全画面表示]アイコン	問題シートを画面全体表示します。	-	
13	[スクロール]アイコン	スクロールバーを表示します。	-	

## 2.2.2 間違い直し

解答済みの問題シートが表示します。

図222 間違い直し画面



表222 間違い直し機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[答え合わせ]ボタン	入力した解答を自動採点します。	-	
2	[中断]ボタン	入力した解答を保存して学習を中断します。	-	
3	[終わる]ボタン	入力した解答を保存せずに学習を終了します。	-	
4	[間違い解答を削除する]ボタン	間違いの解答を削除します。	-	
5	[手書き(指)]アイコン	指で文字を書くモードに切り替わります。	-	
6	[手書き(ペン)]アイコン	ペンで文字を書くモードに切り替わります。	-	
7	[消しゴム]アイコン	入力した解答を消すモードに切り替わります。	-	
8	[パレット]アイコン	手書きの色や線の太さを変更します。	-	
9	[付箋]アイコン	付箋を表示します。	-	
10	[拡大]アイコン	問題シートを拡大表示します。	-	
11	[縮小]アイコン	問題シートを縮小表示します。	-	
12	[全画面表示]アイコン	問題シートを画面全体表示します。	-	
13	[スクロール]アイコン	スクロールバーを表示します。	-	

## 2.2.3 採点やり直し

手動採点をします。シート採点画面が表示します。

図223 採点やり直し画面

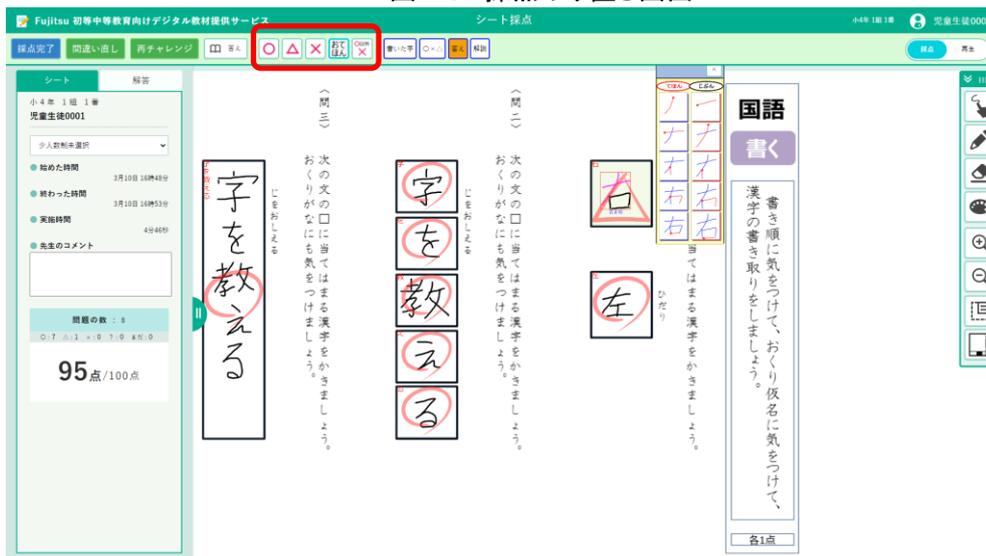


表223 採点やり直し機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[採点完了]ボタン	問題シート一覧を表示します。	-	
2	[間違い直し]ボタン	解答入力した問題シートを表示します。	-	
3	[再チャレンジ]ボタン	未記入の問題シートを表示します。	-	
4	[答え]ボタン	答え画像が登録されている場合、答え画面を表示します。	-	
5	[○]ボタン	手動で○をつけます。	-	
6	[△]ボタン	手動で△をつけます。	-	
7	[×]ボタン	手動で×をつけます。	-	
8	[おてほん]ボタン	字の書き順のお手本を表示します。	-	
9	[○以外×]ボタン	手動で○以外の解答に×をつけます。	-	
10	[書いた字]ボタン	書いた字の認識文字を表示します。	-	
11	[○×△]ボタン	採点○レの表示・非表示を切り替えます。	-	
12	[答え]ボタン	解答入力枠の近くに正答を表示します。	-	
13	[解説]ボタン	間違いの説明を表示します。	-	
14	[再生]ボタン	入力した文字の再生画面を表示します。	-	
15	[拡大]アイコン	問題シートを拡大表示します。	-	
16	[縮小]アイコン	問題シートを縮小表示します。	-	
17	[全画面表示]アイコン	問題シートを画面全体表示します。	-	
18	[スクロール]アイコン	スクロールバーを表示します。	-	

## 2.2.4 答え表示

答え画面を表示します。

図224 答え画面

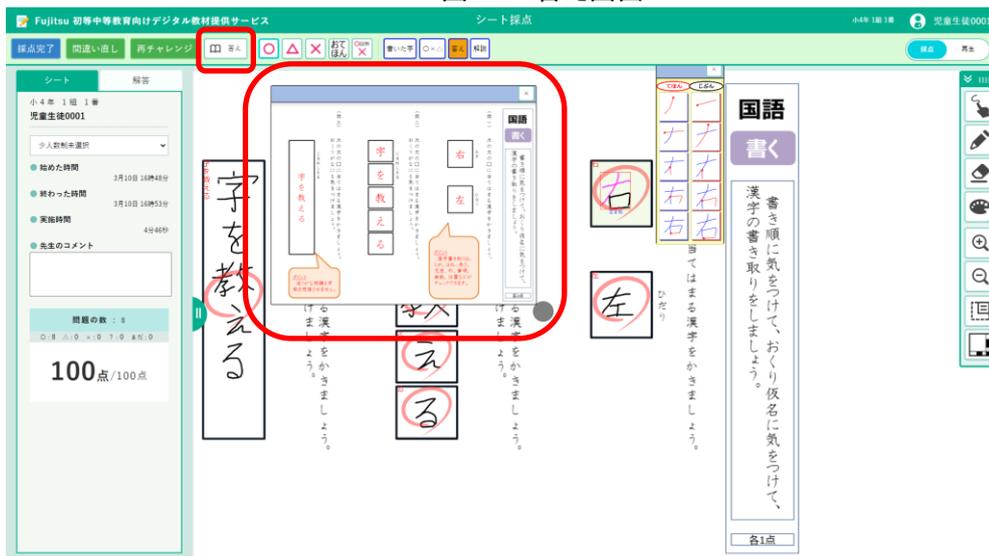


表224 答え機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[採点完了]ボタン	問題シート一覧を表示します。	-	
2	[間違い直し]ボタン	解答入力した問題シートを表示します。	-	
3	[再チャレンジ]ボタン	未記入の問題シートを表示します。	-	
4	[答え]ボタン	答え画像が登録されている場合、答え画面を表示します。	-	
5	[○]ボタン	手動で○をつけます。	-	
6	[△]ボタン	手動で△をつけます。	-	
7	[×]ボタン	手動で×をつけます。	-	
8	[おてほん]ボタン	字の書き順のお手本を表示します。	-	
9	[○以外×]ボタン	手動で○以外の解答に×をつけます。	-	
10	[書いた字]ボタン	書いた字の認識文字を表示します。	-	
11	[○×△]ボタン	採点○レの表示・非表示を切り替えます。	-	
12	[答え]ボタン	解答入力枠の近くに正答を表示します。	-	
13	[解説]ボタン	間違いの説明を表示します。	-	
14	[再生]ボタン	入力した文字の再生画面を表示します。	-	
15	[拡大]アイコン	問題シートを拡大表示します。	-	
16	[縮小]アイコン	問題シートを縮小表示します。	-	
17	[全画面表示]アイコン	問題シートを画面全体表示します。	-	
18	[スクロール]アイコン	スクロールバーを表示します。	-	
19	[右下●マーク]ボタン	答え画面のサイズを変更します。	-	

## 2.2.5 再チャレンジ

未記入の新しい問題シートを表示します。

図225 シート採点(再チャレンジ)画面

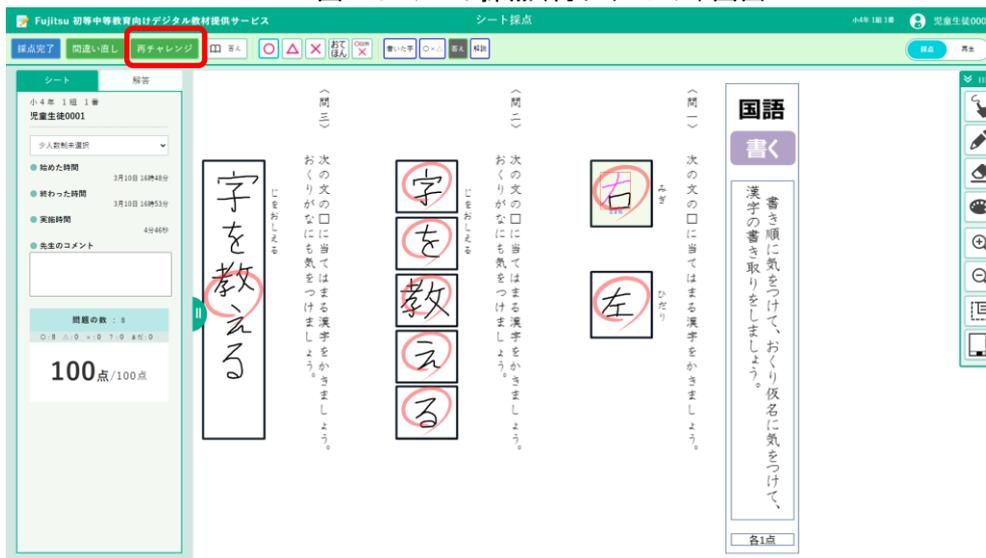


表225 シート採点(再チャレンジ)機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[採点完了]ボタン	問題シート一覧を表示します。	-	
2	[間違い直し]ボタン	解答入力した問題シートを表示します。	-	
3	[再チャレンジ]ボタン	未記入の問題シートを表示します。	-	
4	[答え]ボタン	答え画像が登録されている場合、答え画面を表示します。	-	
5	[○]ボタン	手動で○をつけます。	-	
6	[△]ボタン	手動で△をつけます。	-	
7	[×]ボタン	手動で×をつけます。	-	
8	[おてほん]ボタン	字の書き順のお手本を表示します。	-	
9	[○以外×]ボタン	手動で○以外の解答に×をつけます。	-	
10	[書いた字]ボタン	書いた字の認識文字を表示します。	-	
11	[○×△]ボタン	採点○レの表示・非表示を切り替えます。	-	
12	[答え]ボタン	解答入力枠の近くに正答を表示します。	-	
13	[解説]ボタン	間違いの説明を表示します。	-	
14	[再生]ボタン	入力した文字の再生画面を表示します。	-	
15	[拡大]アイコン	問題シートを拡大表示します。	-	
16	[縮小]アイコン	問題シートを縮小表示します。	-	
17	[全画面表示]アイコン	問題シートを画面全体表示します。	-	
18	[スクロール]アイコン	スクロールバーを表示します。	-	

## 2.3 履歴確認

### 2.3.1 学習履歴の確認

学習したシートの結果を表示します。

図231 学習履歴表示画面

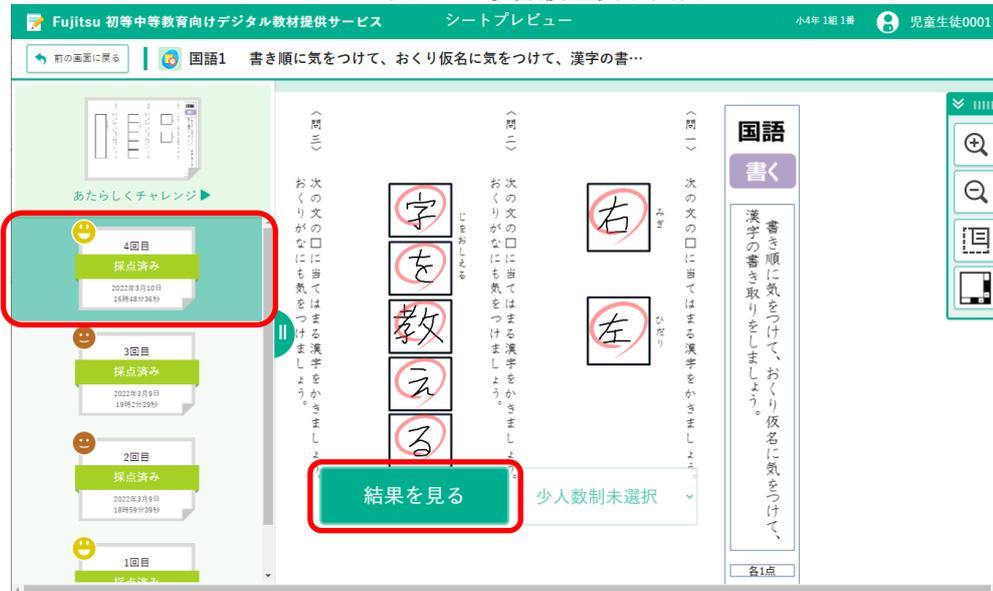


表231 学習履歴表示機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[あたたくチャレンジ]アイコン	新規に問題シートを表示します。	-	
2	[学習履歴]アイコン	過去に学習した問題シートを表示します。	-	
3	[結果を見る]ボタン	一度学習したシートの結果を表示します。	-	
4	[拡大]アイコン	問題シートを拡大表示します。	-	
5	[縮小]アイコン	問題シートを縮小表示します。	-	
6	[全画面表示]アイコン	問題シートを画面全体表示します。	-	
7	[スクロール]アイコン	スクロールバーを表示します。	-	

## 2.4 少人数制クラス

### 2.4.1 少人数制クラス選択

少人数制クラスを選択して学習を行います。

図241 少人数制選択画面

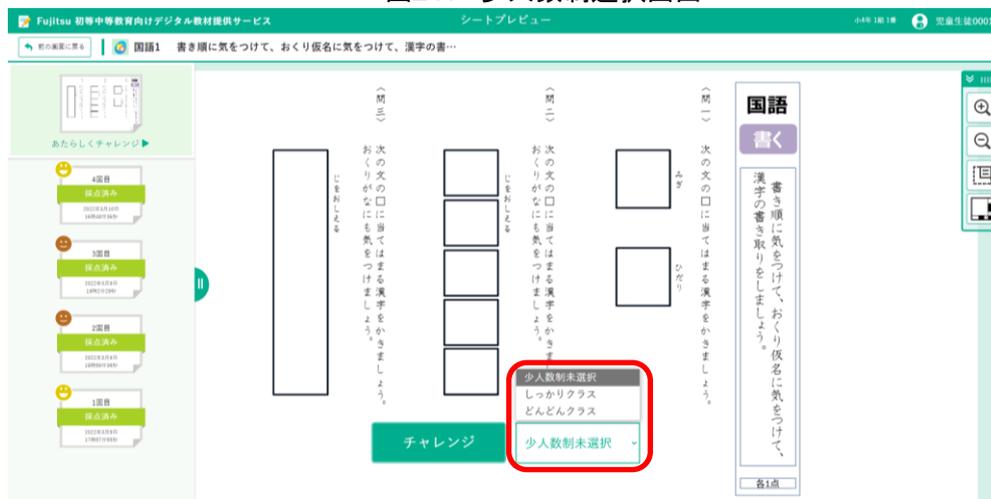


表241 少人数制選択機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[あたらしくチャレンジ]アイコン	新規に問題シートを表示します。	-	
2	[少人数制クラス]リスト	少人数制クラスを表示します。設定された少人数制クラスを表示します。選択した少人数制クラスで学習を開始できます。	-	
3	[学習履歴]アイコン	過去に学習した問題シートを表示します。	-	
4	[結果を見る]ボタン	一度学習したシートの結果を表示します。	-	
5	[拡大]アイコン	問題シートを拡大表示します。	-	
6	[縮小]アイコン	問題シートを縮小表示します。	-	
7	[全画面表示]アイコン	問題シートを画面全体表示します。	-	
8	[スクロール]アイコン	スクロールバーを表示します。	-	

## 2.5 テストモード

### 2.5.1 テストモード（解答入力）

テストモードで問題シートを表示します。チャレンジ中は中断ボタンが非表示となります。またチャレンジ後のシートプレビュー画面での「結果を見る」ボタンは非表示となります。

図2511 テストモード(解答入力)画面

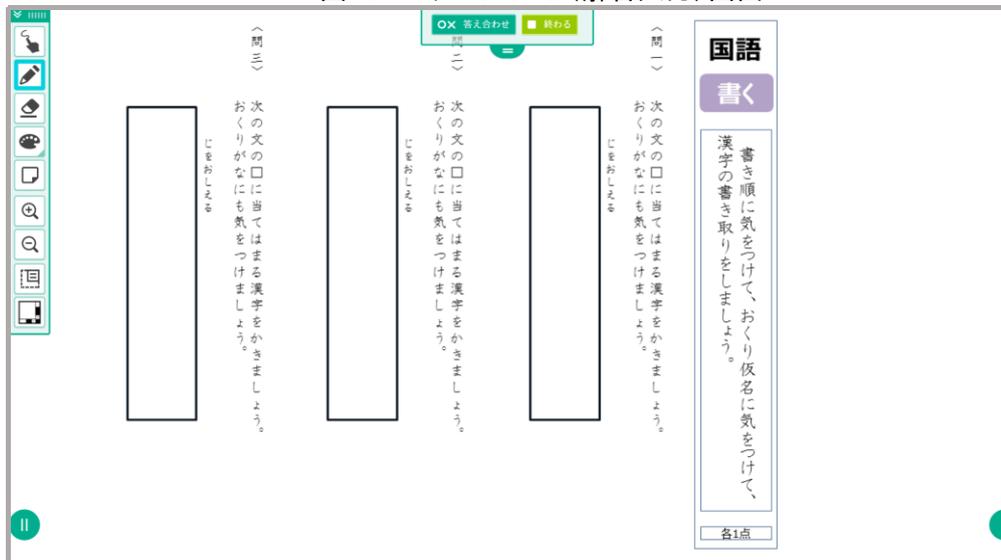


表2511 テストモード(解答入力)機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[答え合わせ]ボタン	入力した解答を自動採点します。	-	
2	[中断]ボタン	入力した解答を保存して学習を中断します。	-	テストモードの場合、中断ボタンは非表示。
3	[終わる]ボタン	入力した解答を保存せずに学習を終了します。	-	
4	[手書き(指)]アイコン	指で文字を書くモードに切り替わります。	-	
5	[手書き(ペン)]アイコン	ペンで文字を書くモードに切り替わります。	-	
6	[消しゴム]アイコン	入力した解答を消すモードに切り替わります。	-	
7	[パレット]アイコン	手書きの色や線の太さを変更します。	-	
8	[付箋]アイコン	付箋を表示します。	-	
9	[拡大]アイコン	問題シートを拡大表示します。	-	
10	[縮小]アイコン	問題シートを縮小表示します。	-	
11	[全画面表示]アイコン	問題シートを画面全体表示します。	-	
12	[スクロール]アイコン	スクロールバーを表示します。	-	

### 2.5.2 テストモード（シートプレビュー）

テストモードで採点後の問題シートを表示します。「結果を見る」ボタンが非表示となります。

図252 テストモード(シートプレビュー)画面

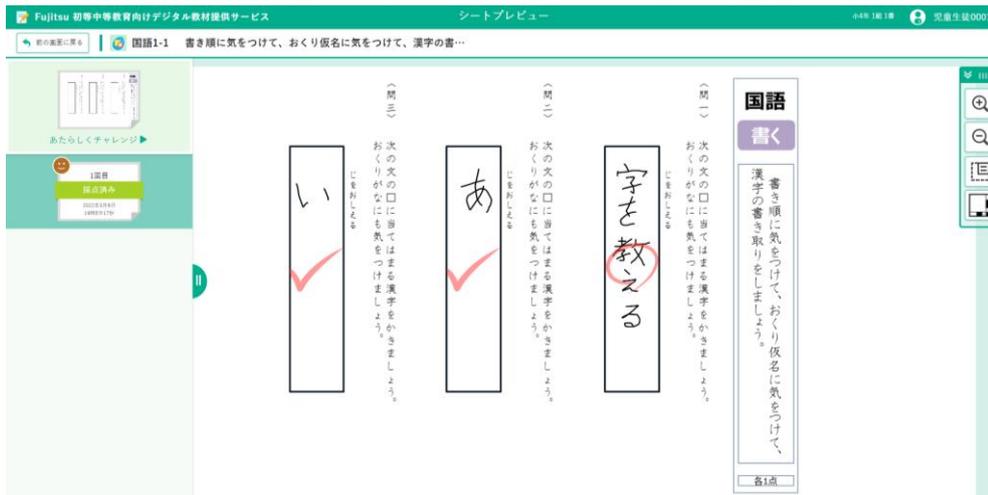


表252 テストモード(シートプレビュー)機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[あたらしくチャレンジ]ボタン	新規に問題シートを表示します。	-	
2	[学習履歴]アイコン	過去に学習した問題シートを表示します。	-	
3	[チャレンジ]ボタン	学習を開始します。解答入力画面を表示します。	-	
4	[拡大]アイコン	問題シートを拡大表示します。	-	
5	[縮小]アイコン	問題シートを縮小表示します。	-	
6	[全画面表示]アイコン	問題シートを画面全体表示します。	-	
7	[スクロール]アイコン	スクロールバーを表示します。	-	
8	[結果を見る]ボタン	一度学習したシートの結果を表示します。	-	テストモードの場合、結果を見るボタンは非表示。

## 2.6 グローバルナビゲーション

### 2.6.1 グローバルナビゲーションメニュー

グローバルナビゲーションメニューを表示します。

図261 グローバルナビゲーションメニュー画面

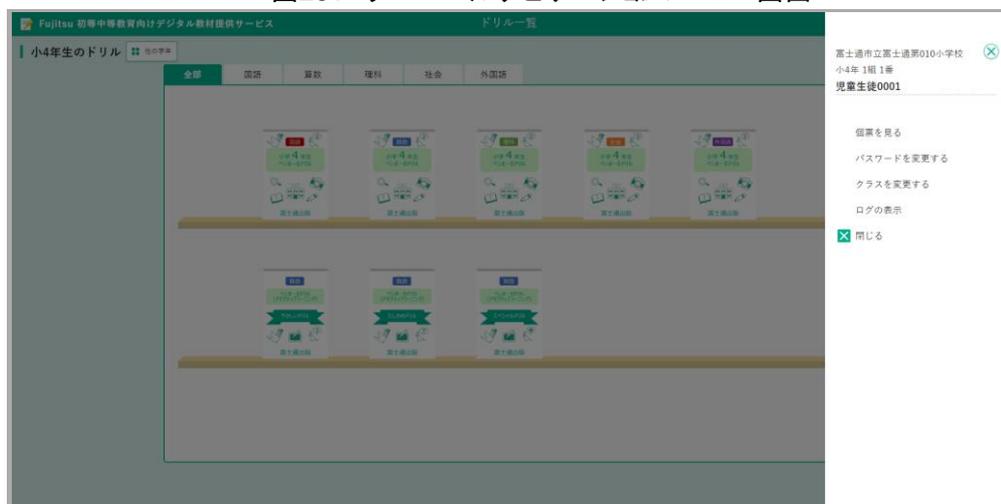


表261 グローバルナビゲーションメニュー機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[個票を見る]ボタン	個票画面を表示します。	-	
2	[パスワードを変更する]ボタン	パスワード変更画面を表示します。	-	
3	[クラスを変更する]ボタン	在籍するクラスを変更します。	-	
4	[ログの表示]ボタン	ログを表示します。	-	
5	[閉じる]ボタン	デジタル教材提供を終了します。	-	

## 2.6.2 個票表示

個票を表示します。

図262 個票画面

No.	ドリルユニット	ユニット概要	集計										観点：未指定						
			平均正答率	正答数	総問題数	総得点	総配点	総未回答数	総答え合わせ回数	総実施時間	総合評価	総実施回数	正答率	正答数	問題数	得点	配点	未回答数	評価
			9.1%	1	11	50	150	8	2	4分37秒	C	4	33.3%	1	3	50	50	0	B
		ペンネーるドリル 小4 国語																	
		シート名\ドリル種別	😊	1	11	50	150	8	2	4分37秒	C	4	33.3%	1	3	50	50	0	B
国語1	新しい漢字	書と顔に笑をつけて、おくり仮名は笑をつけて、漢字の書き取りをしましょう。	😊	0	8	0	100	8	1	8秒		3							
国語1-1		書と顔に笑をつけて、おくり仮名は笑をつけて、漢字の書き取りをしましょう。	😊	1	3	50	50	0	1	4分29秒	B	1	33.3%	1	3	50	50	0	B

表262 個票機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[集計対象の変更]ボタン	集計対象の教材ドリルを変更します。	-	
2	[教科]リスト	表示する教科を変更します。	-	
3	[ドリル名]リスト	表示する教材ドリルを変更します。	-	
4	[ <input type="checkbox"/> 未実施のシートを含めて表示する]ボタン	未実施のシートを含めて表示します。	-	
5	[実施モード]リストボタン	個票に実施したモードで表示します。	-	
6	[列表示 / 非表示]ボタン	個票の列の項目を選択します。	-	
7	[評価対象]	評価の条件を設定します。	-	
8	[ハイライト対象]リスト	ハイライト表示の条件を設定します。	-	
9	[ <input type="checkbox"/> 個票]	個票を表示します。	-	

## 2.6.3 パスワード変更

パスワード変更ダイアログ画面を表示します。

図263 パスワード変更画面

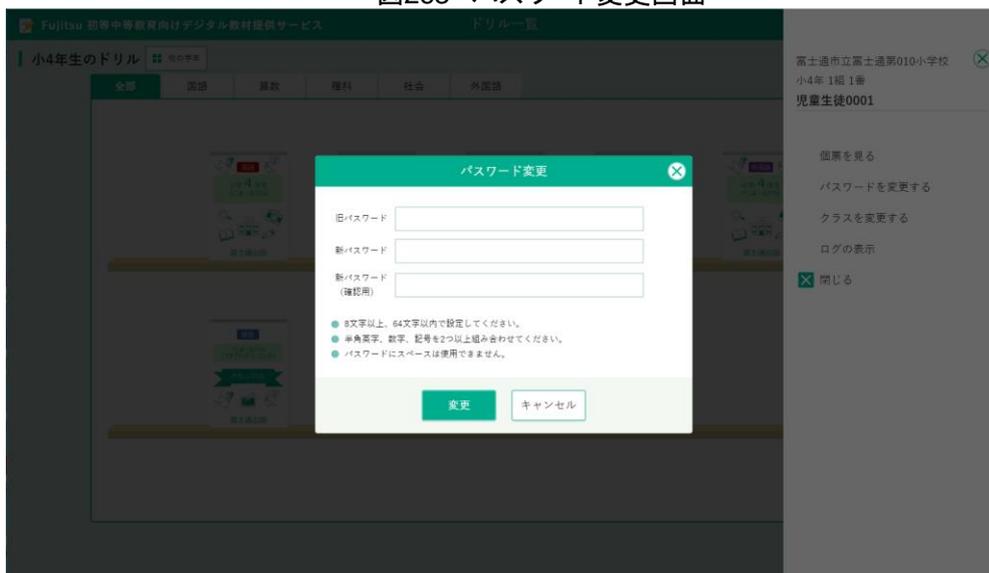


表263 パスワード変更機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[旧パスワード]入力欄	旧パスワードを入力します。	○	8～64 文字以内の半角英数字記号。半角英字、数字、記号の2つ以上組み合わせる。
2	[新パスワード]入力欄	新パスワードを入力します。	○	8～64 文字以内の半角英数字記号。半角英字、数字、記号の2つ以上組み合わせる。
3	[新パスワード(確認用)]入力欄	確認用新パスワードを入力します。	○	8～64 文字以内の半角英数字記号。半角英字、数字、記号の2つ以上組み合わせる。
4	[変更]ボタン	パスワードを変更します。	-	
5	[キャンセル]ボタン	パスワードの変更を取り消します。	-	

## 2.6.4 クラス変更

クラス変更ダイアログ画面を表示します。

図264 クラス変更画面

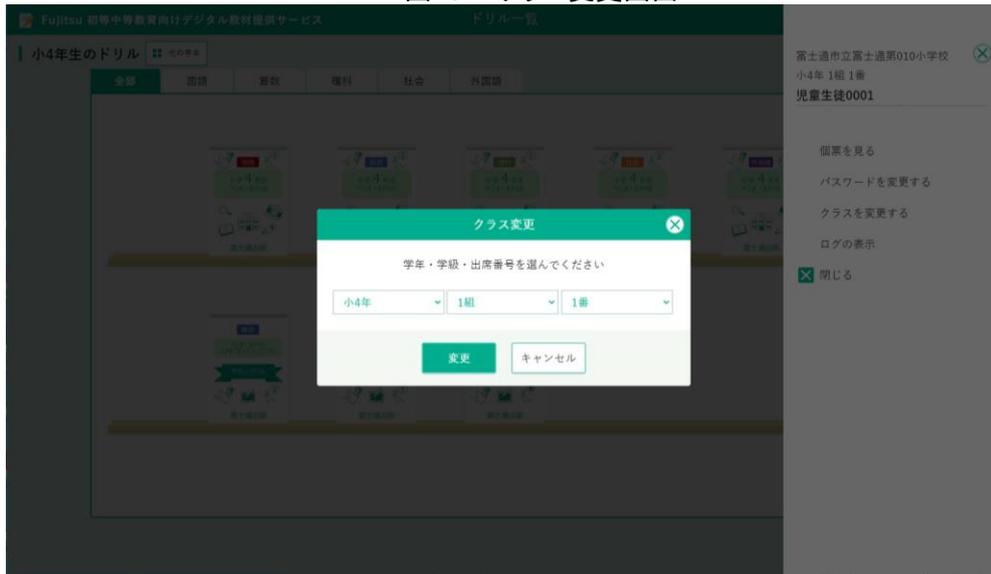


表264 クラス変更機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[学年]リスト	学年を表示します。	○	
2	[クラス]リスト	クラスを表示します。	○	
3	[出席番号]入力欄	出席番号を表示します。	○	
4	[変更]ボタン	パスワードを変更します。	-	
5	[キャンセル]ボタン	パスワードの変更を取り消します。	-	

## 2.6.5 ログ表示

ログを表示します。

図265 ログ表示画面

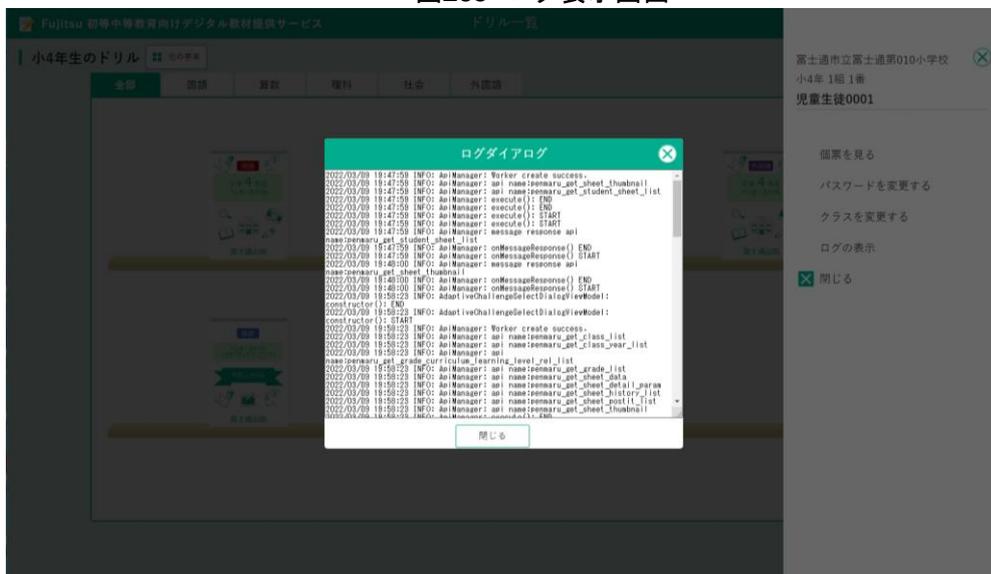


表265 ログ表示機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[閉じる]ボタン	ログダイアログ画面を閉じます。	-	

## 2.7 進級

### 2.7.1 学年クラス出席番号設定

新年度切り替え後、最初にログイン時に進級先を選択する画面を表示します。新年度の学年クラス出席番号を選択し設定します。

図271 学年クラス出席番号設定画面

表271 学年クラス出席番号設定機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[学年]リスト	新年度の学年をリスト表示します。	○	
2	[クラス]リスト	新年度のクラスをリスト表示します。	○	
3	[出席番号]リスト	新年度の出席番号をリスト表示します。	○	
4	[せってい]ボタン	学年・学級・出席番号を設定し、設定した情報によりログインします。	-	
5	[閉じる]ボタン		-	

## 第3章 教職員機能

本章では、教職員機能について説明します。

### 3.1 教職員機能

#### 3.1.1 実施状況確認

##### 3.1.1.1 実施状況確認（対象設定）

実施状況を一覧表示します。メニューより「実施状況確認」を選択すると「実施状況確認対象設定ダイアログ」画面が表示します。

図3111 実施状況確認（対象設定）画面



表3111 実施状況確認（対象設定）機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[年度]リスト	年度を表示します。	○	
2	[学年]リスト	学年を表示します。	○	
3	[クラス]リスト	クラスを表示します。	○	
4	[集計期間]リスト	集計期間を表示します。	○	
5	[選択]ボタン	設定に基づき、ドリル一覧画面を表示します。	-	
6	[キャンセル]ボタン	実施状況確認対象設定ダイアログ画面を閉じます。	-	

### 3.1.1.2 実施状況確認（シートプレビュー）

「対象設定」を選択し、実施状況を確認したい教材ドリル、シートを選択後、「実施状況を確認する」ボタンを選択すると「実施状況」画面が表示します。

図3112 実施状況確認(シートプレビュー)画面

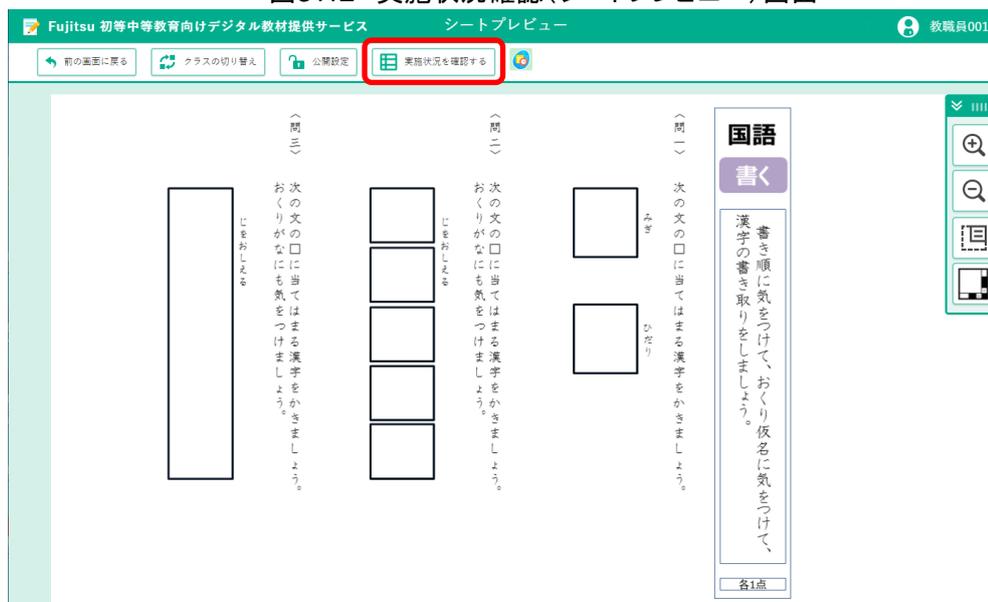


表3112 実施状況確認(シートプレビュー)機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[クラスの切り替え]ボタン	実施状況を確認するクラスを変更します。	-	
2	[公開設定]ボタン	公開設定を変更します。	-	
3	[実施状況を確認する]ボタン	実施状況画面を表示します。	-	
4	[拡大]アイコン	問題シートを拡大表示します。	-	
5	[縮小]アイコン	問題シートを縮小表示します。	-	
6	[全画面表示]アイコン	問題シートを画面全体表示します。	-	
7	[スクロール]アイコン	スクロールバーを表示します。	-	

### 3.1.1.3 実施状況確認（実証状況）

実施状況を表示します。

図3113 実施状況確認（実施状況）画面

児童生徒名	状態	個票	採点	答え合わせ 回数	n回目/ 実施回数	実施時間	正答数 (全8問)	得点 (配点100点)	正答率	問1-1 (10点)	問1-2 (10点)	問2-1 (10点)
学年平均				1	5/5	7秒	0	5	0%	0%	0%	0%
クラス平均				1	5/5	7秒	0	5	0%	0%	0%	0%
1組1番 児童生徒001	採点済み	個票	採点	1	5/5	7秒	0	5	0%	△		
1組2番 児童生徒002	未実施	個票	採点		/							
1組3番 児童生徒003	未実施	個票	採点		/							
1組4番 児童生徒004	未実施	個票	採点		/							
1組5番 児童生徒005	未実施	個票	採点		/							
1組6番 児童生徒006	未実施	個票	採点		/							
1組7番 児童生徒007	未実施	個票	採点		/							

表3113 実施状況確認（実施状況）機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[再集計]ボタン	再集計します。	-	
2	[CSV出力]ボタン	CSV を出力します。	-	
3	[集計期間]リスト	集計期間を表示します。		
4	[最新の成績]ボタン	最新の成績を表示します。	-	
5	[最初の成績]ボタン	最初の成績を表示します。	-	
6	[最初の答え合わせ]ボタン	最初の答え合わせ結果を表示します。	-	
7	[実施状況]	実施状況を表示します。	-	

### 3.1.1.4 児童生徒解答シート表示

児童生徒の解答シートを表示します。「実施状況」画面から児童生徒名を選択すると「シートプレビュー」画面が表示します。

図3114 児童生徒解答シート表示画面



表3114 児童生徒解答シート表示機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[学習履歴]アイコン	過去に学習した問題シートを表示します。	-	
2	[結果を見る]ボタン	採点結果を表示します。シート採点結果画面を表示します。	-	
3	[拡大]アイコン	問題シートを拡大表示します。	-	
4	[縮小]アイコン	問題シートを縮小表示します。	-	
5	[全画面表示]アイコン	問題シートを画面全体表示します。	-	
6	[スクロール]アイコン	スクロールバーを表示します。	-	

### 3.1.1.5 個票表示

児童生徒の個票を表示します。「実施状況」画面から個票を選択すると「個票」画面が表示されます。

図3115 個票画面

No	ドリルユニット	ユニット総計	総合計										観点：未指定				
			平均正答率	総正答数	総問題数	総得点	総配点	総未回答数	総答え合わせ回数	総実施実時間	総合評価	総実施回数	正答率	正答数	問題数	得点	配点
			9.1%	1	11	50	150	8	2	4分37秒	C	4	33.3%	1	3	50	50
	ペンまーるドリル	小4 国語															
		シート名\ドリル総計	😊 9.1%	1	11	50	150	8	2	4分37秒	C	4	33.3%	1	3	50	50
国語 1	新しい漢字	書き順に気をつけて、おくり仮名に気をつけて、漢字の書き取りをしましょう。	😊 0%	0	8	0	100	8	1	8秒		3					
国語 1-1		書き順に気をつけて、おくり仮名に気をつけて、漢字の書き取りをしましょう。	😊 33.3%	1	3	50	50	0	1	4分29秒	B	1	33.3%	1	3	50	50

表3115 個票機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[集計対象の変更]ボタン	集計対象の設定を変更します。集計対象設定画面を表示します。	-	
2	[児童生徒の変更]ボタン	児童生徒の一覧を表示します。児童生徒選択ダイアログを表示します。	-	
3	[教科]リスト	教科を表示します。	-	
4	[ドリル]リスト	ドリルを表示します。	-	
5	[全画面表示]アイコン	問題シートを画面全体表示します。	-	
6	[スクロール]アイコン	スクロールバーを表示します。	-	

### 3.1.1.6 手動採点

手動で採点を行います。「実施状況」画面から「採点」を選択すると「シート採点」画面が表示します。

図3116 手動採点画面



表3116 手動採点機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[採点完了]ボタン	採点を完了します。	-	
2	[一時保存]ボタン	一時保存します。	-	
4	[答え]ボタン	答え画面を表示します。		
5	[○]ボタン	手動で○をつけます。	-	
6	[△]ボタン	手動で△をつけます。	-	
7	[×]ボタン	手動で×をつけます。	-	
8	[おてほん]ボタン	字の書き順のお手本を表示します。	-	
9	[○以外×]ボタン	手動で○以外の解答に×をつけます。	-	
10	[書いた字]ボタン	書いた字の認識文字を表示します。	-	
11	[○×△]ボタン	採点○レの表示・非表示を切り替えます。	-	
12	[答え]ボタン	解答入力枠の近くに正答を表示します。	-	
13	[解説]ボタン	間違いの説明を表示します。	-	
14	[再生]ボタン	入力した文字の再生画面を表示します。	-	
15	[手書き(指)]アイコン	指で文字を書くモードに切り替わります。	-	
16	[手書き(ペン)]アイコン	ペンで文字を書くモードに切り替わります。	-	
17	[消しゴム]アイコン	入力した解答を消すモードに切り替わります。	-	
18	[パレット]アイコン	手書きの色や線の太さを変更します。	-	
19	[拡大]アイコン	問題シートを拡大表示します。	-	
20	[縮小]アイコン	問題シートを縮小表示します。	-	
21	[全画面表示]アイコン	問題シートを画面全体表示します。	-	
22	[スクロール]アイコン	スクロールバーを表示します。	-	

### 3.1.2 ドリル別集計確認

#### 3.1.2.1 ドリル別集計（対象設定）

ドリル別集計状況を表示します。メニューより「ドリル別集計確認」を選択すると「ドリル別集計対象設定ダイアログ」画面が表示します。

図3121 ドリル別集計(対象設定)画面

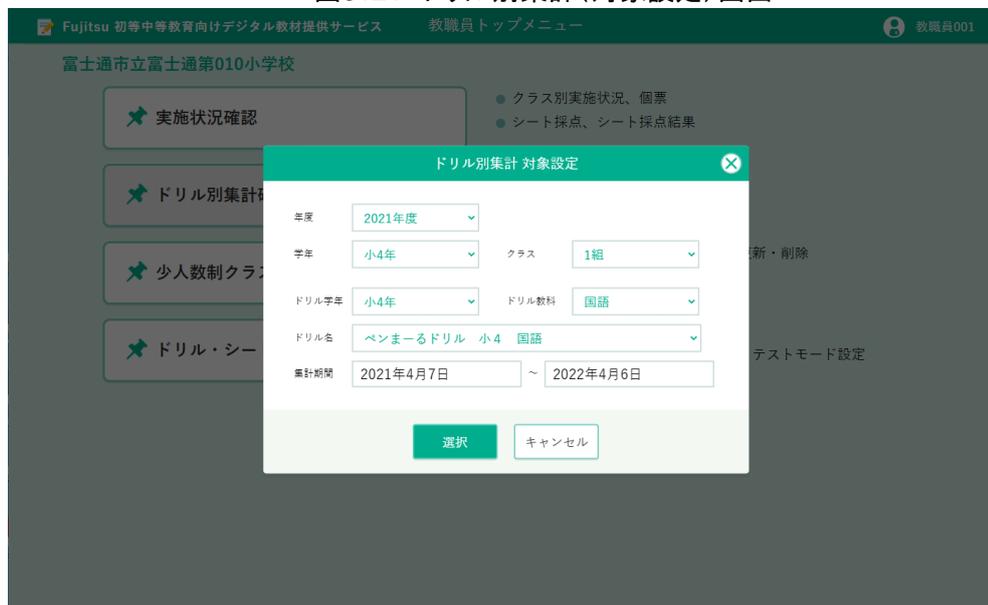


表3121 ドリル別集計(対象設定)機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[年度]リスト	年度を表示します。	○	
2	[学年]リスト	学年を表示します。	○	
3	[クラス]リスト	クラスを表示します。	○	
4	[ドリル学年]リスト	ドリルの学年を表示します。	○	
5	[ドリル教科]リスト	ドリルの教科を表示します。	○	
6	[ドリル名]リスト	ドリル名を表示します。	○	
7	[集計対象期間]リスト	集計期間を表示します。	○	
8	[選択]ボタン	設定に基づき、ドリル別集計画面を表示します。	-	
9	[キャンセル]ボタン	ドリル別集計対象設定ダイアログ画面を閉じます。	-	

### 3.1.2.2 ドリル別集計（結果 CSV 出力）

ドリル別に集計状況をCSV出力します。「ドリル別集計対象設定」画面より「選択」ボタンを選択すると「ドリル別集計」画面が表示します。

図3122 ドリル別集計（結果CSV出力）画面

表3122 ドリル別集計（結果CSV出力）機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[集計対象の変更]ボタン	集計対象の設定を変更します。集計対象設定画面を表示します。	-	
2	[実施モード]リストボタン	個票に実施したモードで表示します。	-	
3	[ <input type="checkbox"/> 全クラスを対象とする]ボタン	全クラスを対象とします。	-	
4	[CSV出力]ボタン	CSV を出力します。	-	

### 3.1.3 少人数制クラス管理

#### 3.1.3.1 少人数制クラス一覧

少人数制クラス一覧を表示します。メニューより「少人数制クラス管理」を選択すると「管理少人数制クラス一覧」画面が表示します。

図3131 管理少人数制クラス一覧画面

学年	教科	少人数制クラス	少人数制クラス名	表示順
小4年	国語	1	しっかりクラス	1
小4年	国語	2	どんどんクラス	2

表3131 管理少人数制クラス一覧機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[少人数制クラスを設定する]ボタン	少人数制クラスを設定します。少人数制クラス設定ダイアログを表示します。	-	
2	[学年]リスト	学年を表示します。	-	
3	[教科]リスト	教科を表示します。	-	

### 3.1.3.2 少人数制クラス設定

少人数制クラスを設定します。「管理少人数制クラス一覧」画面より「少人数制クラスを設定するボタン」を選択すると「少人数制クラス設定」画面が表示します。

図3132 少人数制クラス設定画面

表3132 少人数制クラス設定機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[追加]ボタン	少人数制クラスを追加します。	-	
2	[少人数制クラス]リスト	少人数制クラスの番号を表示します。	○	
3	少人数制クラス名	少人数制クラス名を入力します。	○	全角半角 20 文字以内
4	表示順	表示順を入力します。	○	半角数値 4 桁まで
5	[削除]ボタン	少人数制クラスを削除します。	-	
6	[保存]ボタン	設定した少人数制クラスを保存します。	-	
7	[閉じる]ボタン	少人数制クラス設定ダイアログ画面を閉じます。	-	

### 3.1.4 ドリル・シート管理（教職員 ID）

#### 3.1.4.1 管理ドリル一覧

ドリル一覧を表示します。メニューより「ドリル・シート確認」を選択すると「管理ドリル一覧」画面が表示されます。

図3141 管理ドリル一覧画面



表3141 管理ドリル一覧機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[他の学年]ボタン	過去に学習した学年の教材ドリル一覧を表示します。	-	
2	[出版年度]ボタン	出版年度を表示します。	-	
3	[版数]ボタン	版数を表示します。	-	
4	[出版社名]ボタン	出版社名を表示します。	-	
5	[教科]タブ	学習する教材ドリルの教科を選択します。	-	
6	[ドリル]アイコン	学習する教材ドリルを選択し、問題シートを表示します。	-	

### 3.1.4.2 管理シート一覧

シート一覧を表示します。「管理ドリル一覧」画面よりドリルを選択すると「管理シート一覧」画面が表示します。

図3142 管理シート一覧画面



表3142 管理シート一覧機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[児童生徒へのドリル公開設定]ボタン	公開設定ダイアログを表示します。	-	
2	[シート]アイコン	管理シートの詳細を表示します。	-	

### 3.1.4.3 管理シート詳細

シート詳細を表示します。「管理シート一覧」画面よりシートを選択すると「管理シート詳細」画面が表示します。

図3143 管理シート詳細画面

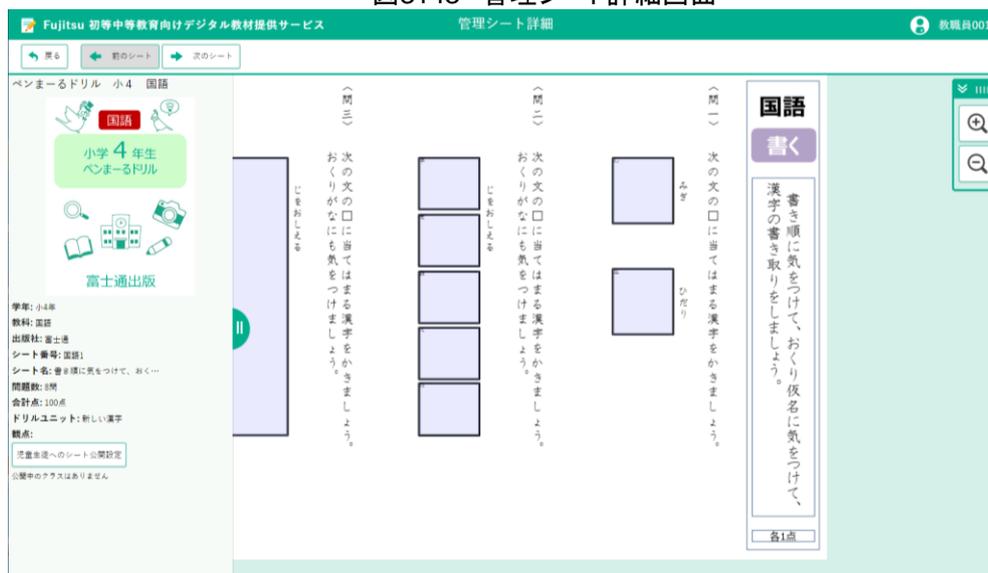


表3143 管理シート詳細機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[前のシート]ボタン	前のシートを表示します。	-	
2	[次のシート]ボタン	次のシートを表示します。	-	
3	[児童生徒へのシート公開設定]ボタン	公開設定ダイアログを表示します。	-	
4	[拡大]アイコン	問題シートを拡大表示します。	-	
5	[縮小]アイコン	問題シートを縮小表示します。	-	

### 3.1.4.4 公開設定

公開設定を表示します。「管理シート一覧」画面より公開設定を選択すると「公開設定ダイアログ」画面が表示します。

図3144 公開設定画面



表3144 公開設定機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[年度]リスト	公開設定ダイアログを表示します。	○	
2	[テストモード]ボタン	年度単位でテストモードの有無を選択します。	-	
3	[学年]リスト	学年を表示します。	○	
4	[クラス]リスト	クラスを表示します。	○	
5	[テストモード]ボタン	学年クラス単位でテストモードの有無を選択します。	-	
6	[一時的に非公開]ボタン	一時的に非公開にするかどうかを選択します。	-	
7	[公開範囲の追加]ボタン	公開範囲の設定行を追加します。	-	
8	[選択行の削除]ボタン	選択行を削除します。	-	
9	[適用]ボタン	教材ドリルの公開設定を適用します。	-	
10	[閉じる]ボタン	設定を適用せずに、公開設定ダイアログ画面を閉じます。	-	

### 3.1.5 グローバルナビゲーション

#### 3.1.5.1 グローバルナビゲーションメニュー

グローバルナビゲーションメニューを表示します。

図3151 グローバルナビゲーションメニュー画面



表3151 グローバルナビゲーションメニュー機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[パスワードを変更する]ボタン	パスワード変更画面を表示します。	-	
2	[ログの表示]ボタン	ログを表示します。	-	
3	[閉じる]ボタン	デジタル教材提供を終了します。	-	

### 3.1.5.2パスワード変更

パスワード変更ダイアログ画面を表示します。

図3152 パスワード変更画面



表3152 パスワード変更機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[旧パスワード]入力欄	旧パスワードを入力します。	○	8～64 文字以内の半角英数字記号。半角英字、数字、記号の2つ以上組み合わせる。
2	[新パスワード]入力欄	新パスワードを入力します。	○	8～64 文字以内の半角英数字記号。半角英字、数字、記号の2つ以上組み合わせる。
3	[新パスワード]確認用入力欄	確認用新パスワードを入力します。	○	8～64 文字以内の半角英数字記号。半角英字、数字、記号の2つ以上組み合わせる。
4	[変更]ボタン	パスワードを変更します。	-	
5	[キャンセル]ボタン	パスワードの変更を取り消します。	-	

### 3.1.5.3 ログ表示

ログを表示します。

図3153 ログ表示画面

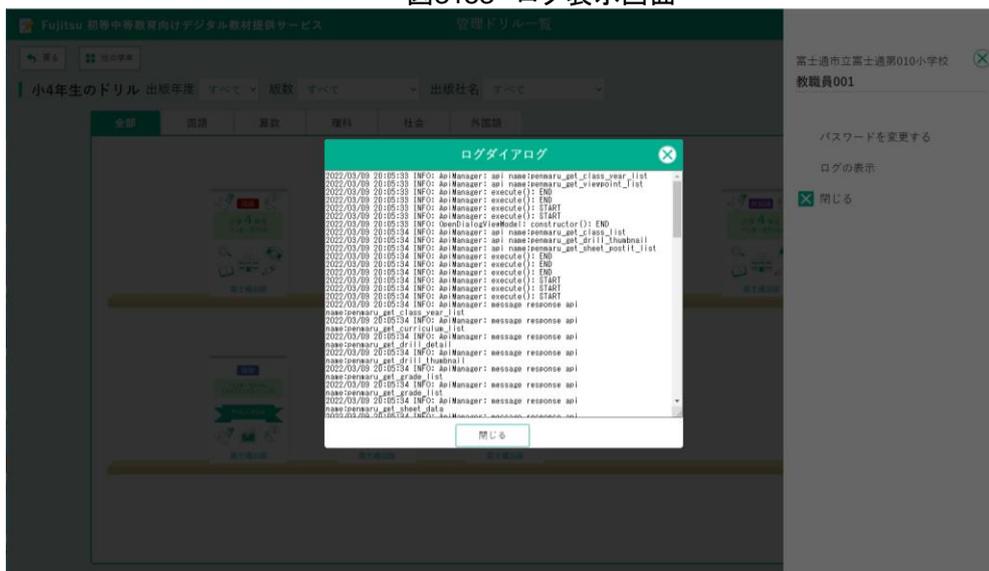


表3153 ログ表示機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[閉じる]ボタン	ログダイアログ画面を閉じます。	-	

## 第4章 管理者機能（学校管理者）

本章では、管理者機能について説明します。

### 4.1 教職員設定

#### 4.1.1 教職員一覧

教職員を一覧表示します。メニューより「教職員一覧」を選択すると「教職員一覧」画面が表示します。

図411 教職員一覧画面

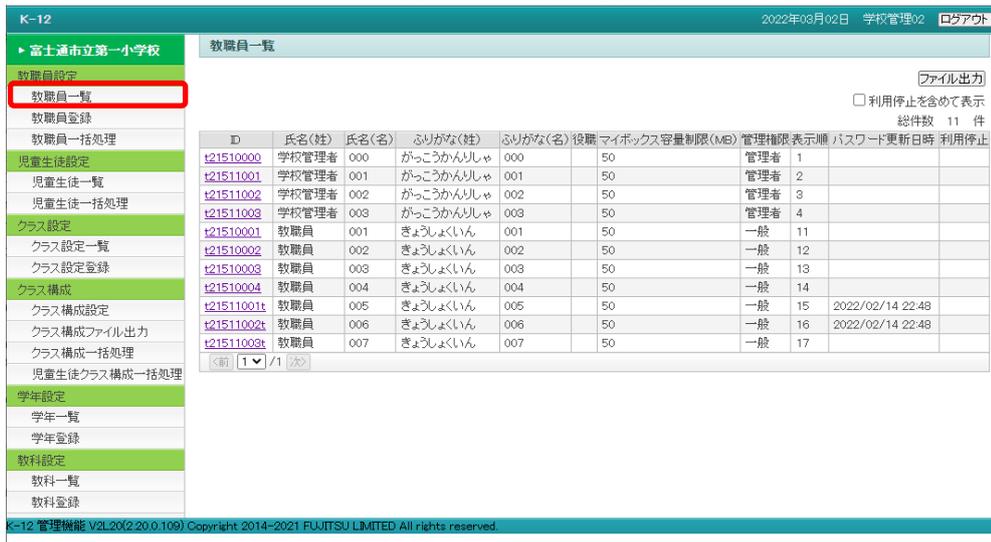


表411 教職員一覧機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[ファイル出力]ボタン	教職員データをファイルに出力して確認する場合や、一括更新をするための準備を行う場合、ボタンを押下すると教職員のデータを CSV 形式のファイルで出力します。	-	
2	<input type="checkbox"/> 利用停止を含めて表示	通常は利用停止の設定がされている教職員は表示されません。チェックを入れると、利用停止になっている教職員も一覧表に表示します。	-	
3	総件数	一覧表の表示条件に合った教職員の件数を表示します。	-	
4	ID	教職員情報を更新、削除したい場合、該当する「ID」をクリックします。クリックした場合、教職員の更新・削除画面が表示されます。	-	
5	氏名(姓)	教職員の氏名(姓)を表示します。	-	
6	氏名(名)	教職員の氏名(名)を表示します。	-	
7	ふりがな(姓)	教職員の氏名(姓)ふりがなを表示します。	-	
8	ふりがな(名)	教職員の氏名(名)ふりがなを表示します。	-	
9	役職	教職員の役職を表示します。	-	
10	マイボックス容量制限(MB)	マイボックス容量制限の値を表示します。「マイボックス容量制限値は学校の制限値を使用する」にチェックが設定されている場合、学校のマイボック	-	

		ス容量制限の値を表示します。		
11	管理権限	教職員の管理権限を表示します。	-	
12	表示順	画面上の一覧やファイルの表示順を表示します。	-	
13	パスワード更新日時	最後にパスワードを変更した日時を表示します。	-	
14	利用停止	利用停止の場合「利用停止」と表示します。	-	
15	[<前]ボタン	ボタンを押下すると表示されている一覧の前のページが表示されます。	-	
16	現在ページ/全ページ数	表示されている一覧の現在のページと全てのページ数が表示されます。現在のページを変更するとそのページが表示されます。	-	
17	[次>]ボタン	ボタンを押下すると表示されている一覧の次のページが表示されます。	-	

### 4.1.2 教職員更新

教職員の登録情報を更新します。「教職員一覧」から対象のIDを選択すると「教職員更新」画面が表示します。

図412 教職員更新画面

表412 教職員更新機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	ID	「ID」を表示します。	-	
2	パスワード	更新する場合は利用する「ID」のパスワードを入力します。	-	1~64文字以内の半角英数字記号。半角英字、数字、記号の2つ以上組み合わせる。
3	氏名(姓)	更新する場合は教職員の姓を入力します。	○	
4	氏名(名)	更新する場合は教職員の名を入力します。	○	
5	ふりがな(姓)	更新する場合は教職員の姓のふりがなを入力します。	○	
6	ふりがな(名)	更新する場合は教職員の名のふりがなを入力します。	○	
7	役職	更新する場合は教職員の役職を登録します。		
8	マイボックス容量制	マイボックス容量制限値を学校の制	-	本サービス「デジタル教材提供」

	限値は学校の制限値を利用する	限値に準ずる場合は口 <sup>○</sup> にチェックを付けます。		では未使用。
9	マイボックス容量制限	ユーザのマイボックスの容量制限を設定する場合、上限を設定します。	-	本サービス「デジタル教材提供」では未使用。
10	管理権限	更新する場合は選択内容を変更します。 システムの管理者の役割を担う場合、「管理者」をクリックします。管理者以外の場合は「一般」を選択クリックします。	○	
11	表示順	更新する場合は画面上の一覧表示やファイル出力をした際の表示順を登録します。	-	省略した場合、自動的に1000となります。
12	利用停止	「利用停止」にする場合は口 <sup>○</sup> にチェックを付けます。「利用停止」を解除する場合は口のチェックを外します。 「利用停止」にした場合、該当する教職員はログインできなくなります。	-	
13	[所属設定]ボタン	所属を変更する場合、ボタンを押下すると、利用者所属一覧の画面が表示されます。	-	
14	[更新] ボタン	入力内容に間違いがない場合、ボタンを押下すると修正された内容がサーバに再登録されます。	-	
15	[削除] ボタン	該当する教職員の情報を削除したい場合、ボタンを押下すると、情報が削除されログインできなくなります。 ただし、該当する教職員が登録したファイルは他の教職員、児童生徒からは権限に応じて参照可能なままとなります。 詳細検索画面で、該当する教職員で検索をすることはできなくなります。	-	

### 4.1.3 教職員登録

教職員を登録します。メニューより「教職員一覧」を選択すると「教職員一覧」画面が表示されます。

図413 教職員登録画面



表413 教職員登録機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	ID	教職員の「ID」を入力します。	○	1～100 文字以内の半角英数字記号。 他の利用者と同じ「ID」は登録できません。
2	パスワード	教職員毎のパスワードを入力します。	○	1～64 文字以内の半角英数字記号。半角英字、数字、記号の2つ以上組み合わせる。
3	氏名(姓)	教職員の姓を入力します。	○	
4	氏名(名)	教職員の名を入力します。	○	
5	ふりがな(姓)	教職員の姓のふりがなを入力します。	○	
6	ふりがな(名)	教職員の名のふりがなを入力します。	○	
7	役職	教職員の役職を登録します。	-	
8	マイボックス容量制限値は学校の制限値を利用する	マイボックス容量制限値を学校の制限値に準ずる場合は□にチェックを付けます。	-	本サービス「デジタル教材提供」では未使用。
9	マイボックス容量制限(MB)	ユーザのマイボックスの容量制限をする場合、上限を設定します。	-	本サービス「デジタル教材提供」では未使用。
10	管理権限	システムの管理者の役割を担う場合、「管理者」をクリックします。管理者以外の場合は「一般」をクリックします。	○	
11	表示順	教職員一覧表示をした際の表示順を登録します。	-	半角数字 4 桁以内 省略した場合、自動的に 1000 となります。
12	[登録] ボタン	登録内容に間違いがない場合、ボタンを押下すると入力された内容が登録されます。	-	

#### 4.1.4 教職員一括登録（登録・更新）

教職員の情報更新を一括で処理します。メニューより「教職員一括処理」を選択すると「教職員一括処理」画面が表示します。

図414 教職員一括処理画面



表414 教職員一括処理機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[ファイルの選択]ボタン	参照ボタンを押下するとファイルダイアログが開きます。アップロードするファイルのあるフォルダを開き、アップロードするファイルを選択します。	-	
2	[一括処理]ボタン	ボタンを押下するとファイルをアップロードします。更新が完了すると「〇件一括処理しました」のメッセージが表示されます。	-	

## 4.2 児童生徒設定

### 4.2.1 児童生徒一覧

児童生徒を一覧表示します。メニューより「児童生徒一覧」を選択すると「児童生徒一覧」画面が表示します。

図421 児童生徒一覧画面



表421 児童生徒一覧機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	年度	一覧の表示条件となる年度を選択します。 「未指定」を選択した場合は全年度分を表示します。	-	
2	学年	一覧の表示条件となる学年を選択します。 「未指定」を選択した場合は全学年分を表示します。	-	
3	クラス	一覧の表示条件となるクラスを選択します。 「未指定」を選択した場合は全クラス分を表示します。	-	
4	[ファイル出力]ボタン	児童生徒データをファイルに出力して確認や、一括更新をするための準備を行う場合、ボタンを押下すると児童生徒のデータを CSV 形式のファイルに出力します。	-	
5	<input type="checkbox"/> 利用停止を含めて表示	通常は利用停止の設定がされている児童生徒は表示されません。チェックボックスにチェックを入れると、利用停止になっている児童生徒も一覧表に表示されます。	-	
6	総件数	一覧表の表示条件に合った児童生徒の件数が表示されます。	-	
7	ID	「ID」を表示します。 児童生徒情報を更新、削除したい場合やクラス構成を設定する場合、該当する「ID」をクリックします。 クリックした場合、児童生徒のクラス構成・更新・削除画面が表示されます。	-	
8	氏名(姓)	児童生徒の姓を表示します。	-	
9	氏名(名)	児童生徒の名を表示します。	-	

10	ふりがな(姓)	児童生徒の姓のふりがなを表示します。	-	
11	ふりがな(名)	児童生徒の名のふりがなを表示します。	-	
12	性別	「不明」、「男」、「女」を表示します。	-	
13	マイボックス容量制限(MB)	マイボックス容量制限の値を表示します。「マイボックス容量制限値は学校の制限値を使用する」にチェックが設定されている場合、学校のマイボックス容量制限の値を表示します。	-	本サービス「デジタル教材提供」では未使用。
14	パスワード更新日時	最後にパスワードを変更した日時を表示します。	-	
15	利用停止	利用停止の場合「利用停止」と表示します。	-	
16	入学年度	児童生徒が1年生の時の年度を表示します。	-	
17	[<前]ボタン	ボタンを押下すると表示されている一覧の前のページが表示されます。	-	
18	現在ページ/全ページ数	表示されている一覧の現在のページと全てのページ数が表示されます。現在のページを変更するとそのページが表示されます。	-	
19	[次>]ボタン	ボタンを押下すると表示されている一覧の次のページが表示されます。	-	

#### 4.2.2 児童生徒更新

児童生徒の登録情報を更新します。「児童生徒一覧」から対象のIDを選択すると「児童生徒更新」画面が表示します。

図422 児童生徒更新画面

表422 児童生徒更新機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	ID	「ID」を表示します。	-	
2	パスワード	更新する場合は児童生徒のパスワードを入力します。	-	1～64 文字以内の半角英数字記号。半角英字、数字、記号の2 つ以上組み合わせる。
3	氏名(姓)	更新する場合は児童生徒の姓を入力します。	○	

4	氏名(名)	更新する場合は児童生徒の名を入力します。	○	
5	ふりがな(姓)	更新する場合は児童生徒の姓のふりがなを入力します。	○	
6	ふりがな(名)	更新する場合は児童生徒の名のふりがなを入力します。	○	
7	性別	更新する場合は「不明」「男」「女」をクリックします。	○	
8	利用停止	「利用停止」にする場合は□にチェックを付けます。「利用停止」を解除する場合は□のチェックを外します。「利用停止」にした場合、該当する児童生徒はログインできなくなります。	-	
9	入学年度	更新する場合は児童生徒が1年生の時の年度を入力します。 転入してきた児童生徒の入学年度も、転入時点の入学年度ではなく、1年生の時の入学年度を設定してください。	○	
10	マイボックス容量制限値は学校の制限値を利用する	マイボックス容量制限値を学校の制限値に準ずる場合は□にチェックを付けます。	-	本サービス「デジタル教材提供」では未使用。
11	マイボックス容量制限(MB)	ユーザのマイボックスの容量制限をする場合、上限を設定します。	-	本サービス「デジタル教材提供」では未使用。
12	[所属異動]ボタン	所属を変更する場合、ボタンを押下すると、利用者所属一覧の画面が表示されます。	-	
13	[クラス構成]ボタン	該当する児童生徒のクラス構成を設定したい場合、ボタンを押下すると、クラス構成設定の画面が表示されます。	-	
14	[更新]ボタン	入力内容に間違いがない場合、ボタンを押下すると修正された内容がサーバに再登録されます。	-	
15	[削除]ボタン	該当する児童生徒の情報を削除したい場合、ボタンを押下すると、情報が削除されます。 該当する児童が登録したファイルは管理者のみ検索することが可能です。	-	

### 4.2.3 児童生徒情報一括処理（更新）

児童生徒の情報更新を一括で処理します。メニューより「児童生徒一括処理」を選択すると「児童生徒一括処理」画面が表示します。

図423 児童生徒一括処理画面

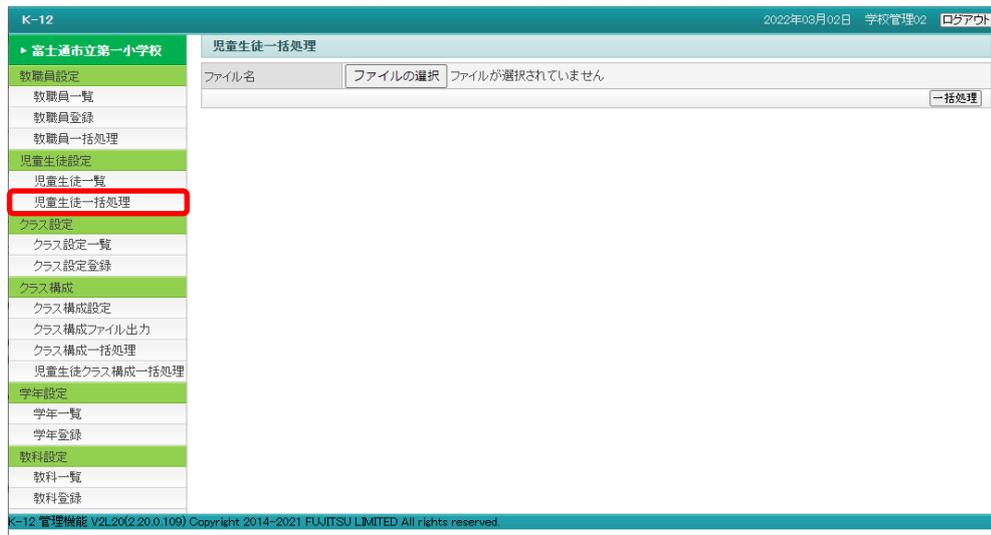


表423 児童生徒一括処理機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[ファイルの選択]ボタン	参照ボタンを押下するとファイルダイアログが開きます。アップロードするファイルのあるフォルダを開き、アップロードするファイルを選択します。	-	
2	[一括処理]ボタン	ボタンを押下するとファイルをアップロードします。更新が完了すると「〇件一括処理しました」のメッセージが表示されます。	-	

### 4.3 クラス設定

#### 4.3.1 クラス設定一覧

クラスを一覧表示します。メニューより「クラス設定一覧」を選択すると「クラス設定一覧」画面が表示します。

図431 クラス設定一覧画面



表431 クラス設定一覧機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	年度	一覧の表示条件となる年度を選択します。	○	
2	学年	一覧の表示条件となる学年を選択します。 「未指定」を選択した場合は全学年分を表示します。	○	
3	[ファイル出力]ボタン	クラス設定データをファイルに出力して確認や、一括更新をするための準備を行う場合、ボタンを押下するとクラス設定のデータをCSV形式のファイルに出力します。	-	
4	年度	更新する場合はクラス設定情報の年度を入力します。	-	半角数字 4 桁以内
5	学年	更新する場合は選択内容を変更します。 クラス設定情報の学年を選択します。	-	
6	学級	更新する場合はクラス設定情報の学級を入力します。	-	全角・半角 20 文字以内
7	学年学級	更新する場合はクラス設定情報の学年学級を入力します。	-	全角・半角 20 文字以内
8	表示順	更新する場合は画面上の一覧表示やファイル出力をした際の表示順を入力します。	-	半角数字 4 桁以内 省略した場合、自動的に 1000 となります。

No	項目名	説明	必須	入力制限等
9	認証クラス	更新する場合は選択内容を変更します。 「児童生徒ログイン」画面で利用するクラスとして設定する場合は「認証あり」、設定しない場合は「認証なし」を選択します。 「認証あり」のクラスは児童生徒に対して1つしか設定できません。 「認証なし」を選択すると、「児童生徒ログイン」画面のプルダウンとして表示されません。	-	
10	児童生徒の自動進級設定	更新する場合は選択内容を変更します。 「使用する」を選択すると、学校更新画面で設定した年次開始日が近づくと、次年度の進級先学年/学級に現在のクラスの所属生徒をそのまま移動させます。	-	
11	進級先学年	児童生徒の自動進級設定が「使用する」の場合、設定した学年に自動進級させます。	-	
12	進級先学級	児童生徒の自動進級設定が「使用する」の場合、設定した学級に自動進級させます。	-	
13	使用フラグ	更新する場合は選択内容を変更します。 進級先学年/学級を使用する場合は「使用する」、使用しない場合は「使用しない」を選択します。	-	
14	デモ用	更新する場合は選択内容を変更します。 「デモ用に使用する」を選択すると、実施状況の集計対象から除外されます。	-	
15	[<前]ボタン	ボタンを押下すると表示されている一覧の前のページが表示されます。	-	
16	現在ページ/全ページ数	表示されている一覧の現在のページと全てのページ数が表示されます。 現在のページを変更するとそのページが表示されます。	-	
17	[次>]ボタン	ボタンを押下すると表示されている一覧の次のページが表示されます。	-	

### 4.3.2 クラス設定更新

クラス設定の登録情報を更新します。「クラス設定一覧」から対象のクラスを選択すると「クラス設定更新」画面が表示します。

図432 クラス設定更新画面



表432 クラス設定更新機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	年度	更新対象のクラス設定情報の年度を表示します。	-	
2	学年	更新する場合は選択内容を変更します。 クラス設定情報の学年を選択します。	○	
3	学級	更新する場合はクラス設定情報の学級を入力します。	○	全角半角 20 文字以内
4	学年学級	更新する場合はクラス設定情報の学年学級を入力します。	○	全角半角 20 文字以内
5	ログイン時認証クラス	更新する場合は選択内容を変更します。 「児童生徒ログイン」画面で利用するクラスとして設定する場合は「認証あり」、設定しない場合は「認証なし」を選択します。 「認証あり」のクラスは児童生徒に対して1つしか設定できません。 「認証なし」を選択すると、「児童生徒ログイン」画面のプルダウンとして表示されません。	○	
6	使用する／使用しない	更新する場合は選択内容を変更します。 学年、学級を使用する場合は「使用する」、使用しない場合は「使用しない」を選択します。	○	
7	デモ用に使用する／使用しない	更新する場合は選択内容を変更します。 「デモ用に使用する」を選択すると実施状況の集計対象から除外されます。	○	
8	児童生徒の自動進級設定	更新する場合は選択内容を変更します。 「使用する」を選択すると、学校更新画面で設定した年次開始日が近づく	○	

		と、次年度の進級先学年/学級に現在のクラスの所属生徒をそのまま移動させます。		
9	進級先学年/学級	児童生徒の自動進級設定が「使用する」の場合、現在のクラスを設定した学年/学級に自動進級させます。	-	
10	表示順	更新する場合は画面上の一覧表示やファイル出力をした際の表示順を入力します。	-	半角数字 4 桁以内 省略した場合、自動的に 1000 となります。
11	[更新]ボタン	入力内容に間違いがない場合、ボタンをクリックすると修正された内容がサーバに再登録されます。	-	
12	[削除]ボタン	該当するクラス設定の情報を削除したい場合、ボタンをクリックすると、情報が削除されます。 「詳細検索」画面で、該当するクラスを条件として、検索をすることはできなくなります。	-	

### 4.3.3 クラス設定登録

クラスを登録します。メニューより「クラス設定登録」を選択すると「クラス設定登録」画面が表示します。

図433 クラス設定登録画面



表433 クラス設定登録機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	年度	設定するクラスの年度を入力します。	○	半角数字 4 桁以内
2	学年	設定するクラスの学年を選択します。	○	
3	学級	設定するクラスの学級を入力します。	○	全角半角 20 文字以内
4	学年学級	設定するクラスの学年学級を入力します。	○	全角半角 20 文字以内
5	ログイン時認証クラス	「児童生徒ログイン」画面で利用するクラスとして設定する場合は「認証あり」、設定しない場合は「認証なし」を選択します。 「認証なし」を選択すると、「児童生徒ログイン」画面のプルダウンとして表示されません。	○	「認証あり」のクラスは児童生徒に対して 1 つしか設定できません。
6	使用する / 使用しない	学年、学級を使用する場合は「使用する」、使用しない場合は「使用しない」を選択します。	○	
7	デモ用に使用する / 使用しない	「デモ用に使用する」を選択すると実施状況の集計対象から除外されます。	○	
8	児童生徒の自動進級設定	「使用する」を選択すると、学校更新画面で設定した年次開始日が近づくと、次年度の進級先学年/学級に現在のクラスの所属生徒をそのまま移動させます。	○	
9	進級先学年/学級	児童生徒の自動進級設定が「使用する」の場合、現在のクラスを設定した学年/学級に自動進級させます。	-	
10	表示順	クラス設定一覧を表示した際の表示順を登録します。	-	半角数字 4 桁以内 省略した場合、自動的に 1000 となります。

## 4.4 クラス構成

### 4.4.1 クラス構成設定

クラス構成を設定します。メニューより「クラス構成設定」を選択すると「クラス構成設定」画面が表示します。

図441 クラス構成設定画面



表441 クラス構成設定機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	年度	一覧の表示条件となる、クラス構成を設定する年度を選択します。	○	
2	[出席番号割振]ボタン	ボタンをクリックすると、「設定年度クラス構成 出席番号」に自動で連番が表示されます。	-	
3	[登録・更新]ボタン	登録内容に間違いがない場合、ボタンをクリックすると入力された内容が登録・更新されます。	-	
4	前年度クラス構成区分	一覧の表示条件となる、前年度クラス構成の区分を選択します。 ・前年度情報：前年度クラス構成の「学年」「クラス」を設定すると条件に該当する児童生徒が表示されます。 ・新入生：設定された「年度」の入学年度で登録されている児童生徒が表示されます。 ・転入生：設定された「年度」のクラス構成に登録されていない在籍期間中の児童生徒が表示されます。 ・認証クラス未設定：設定された「年度」の認証クラスに登録されていない在籍期間中の児童生徒が表示されます。	○	
5	前年度クラス構成学年	「前年度クラス構成 区分」で「前年度情報」を設定した場合、前年度クラス構成に含まれる「学年」を選択します。「前年度クラス構成 区分」で「新入生」「転入生」「認証クラス未設定」を設定した場合、「未指定」を選択します。	○	
6	前年度クラス構成クラス	「前年度クラス構成 学年」で設定したクラス構成に含まれるクラスを選択し	○	

		ます。 「前年度クラス構成 学年」が「未指定」の場合は、「未指定」のみ選択できます。		
7	前年度クラス構成 □(選択)	追加する児童生徒にチェックを付けます。 項目名の□にチェックを付けるとすべての行にチェックを付けることができます。	-	
8	前年度クラス構成 出席番号	「前年度クラス構成 区分」で「前年度情報」を設定した場合、選択したクラスの出席番号を表示します。	-	
9	前年度クラス構成 氏名(姓)	児童生徒の姓を表示します。	-	
10	前年度クラス構成 氏名(名)	児童生徒の名を表示します。	-	
11	前年度クラス構成 性別	児童生徒の性別を表示します。	-	
12	前年度クラス構成 入学年度	児童生徒の入学年度を表示します。	-	
13	[追加]ボタン	ボタンをクリックすると、「前年度クラス構成 □(選択)」にチェックを付けた児童生徒を設定年度クラス構成の一覧に追加します。	-	
14	[削除]ボタン	ボタンをクリックすると、「設定年度クラス構成 □(選択)」にチェックを付けた児童生徒を設定年度クラス構成の一覧から削除します。	-	
15	設定年度クラス構成 学年	クラス構成を設定する学年を選択します。	○	
16	設定年度クラス構成 クラス	クラス構成を設定するクラスを選択します。	○	
17	設定年度クラス構成 □(選択)	削除する児童生徒にチェックを付けます。 項目名の□にチェックを付けるとすべての行にチェックを付けることができます。	-	
18	設定年度クラス構成 出席番号	設定するクラス構成の出席番号を入力します。	-	
19	設定年度クラス構成 氏名(姓)	児童生徒の姓を表示します。 項目名の「氏名(姓)」をクリックするとふりがなの昇順に並べ替えできます。	-	
20	設定年度クラス構成 氏名(名)	児童生徒の名を表示します。	-	
21	設定年度クラス構成 性別	児童生徒の性別を表示します。	-	
22	設定年度クラス構成 入学年度	児童生徒の入学年度を表示します。	-	

#### 4.4.2 クラス構成ファイル出力

クラス構成のファイルを出力します。登録されているクラス・児童生徒の情報をCSVファイルで出力します。クラス構成一括処理で使用します。

図442 クラス構成ファイル出力画面



表442 クラス構成ファイル出力機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	年度	一覧の表示条件となる年度を選択します。	○	
2	学年	一覧の表示条件となる学年を選択します。 「未指定」を選択した場合は全学年分を表示します。	○	
3	クラス	一覧の表示条件となるクラスを選択します。 「未指定」を選択した場合は全クラス分を表示します。	○	
4	[ファイル出力]ボタン	クラス構成データをファイルに出力して確認や、一括更新をするための準備を行う場合、ボタンを押下するとクラス構成のデータをCSV形式のファイルに出力します。	-	

#### 4.4.3 クラス構成一括処理

クラス構成の情報更新を一括で処理します。メニューより「クラス構成一括処理」を選択すると「クラス構成一括処理」画面が表示します。

図443 クラス構成一括処理画面



表443 クラス構成一括処理機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[ファイルの選択]ボタン	ボタンを押下するとファイルダイアログが開きます。アップロードするファイルがあるフォルダを開き、アップロードするファイルを選択します。	○	
2	[一括処理]ボタン	ボタンを押下するとファイルをアップロードします。更新が完了すると「○件一括処理しました」のメッセージが表示されます。	-	

#### 4.4.4 児童生徒クラス構成一括処理

児童生徒登録・クラス編成・進級処理を一括で処理します。児童生徒クラス構成一括処理用のCSVファイルを作成するExcelファイルをダウンロードします。

図444 児童生徒クラス構成一括処理画面



表444 児童生徒クラス構成一括処理機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[ファイルの選択]ボタン	ボタンを押下するとファイルダイアログが開きます。アップロードするファイルがあるフォルダを開き、アップロードするファイルを選択します。	○	
2	[一括処理]ボタン	ボタンを押下するとファイルをアップロードします。更新が完了すると「○件一括処理しました」のメッセージが表示されます。	-	

## 4.5 学年設定

### 4.5.1 学年一覧

学年を一覧表示します。メニューより「学年一覧」を選択すると「学年一覧」画面が表示します。

図451 学年一覧画面

学年ID	学年名	略称学年名	言語コード	パスワード認証有無	パスワード変更可能	表示順	使用フラグ
25	小1年	小1	ひらがな	-	-	1	○
26	小2年	小2	ひらがな	-	-	2	○
27	小3年	小3	漢字	-	-	3	○
28	小4年	小4	漢字	○	○	4	○
29	小5年	小5	漢字	○	○	5	○
30	小6年	小6	漢字	○	○	6	○
31	中1年	中1	漢字	○	○	7	○
32	中2年	中2	漢字	○	○	8	○
33	中3年	中3	漢字	○	○	9	○
34	高1年	高1	漢字	○	○	10	○
35	高2年	高2	漢字	○	○	11	○
36	高3年	高3	漢字	○	○	12	○
37	特小1	特小1	ひらがな	○	-	13	○
38	特小2	特小2	ひらがな	○	-	14	○
39	特小3	特小3	ひらがな	○	-	15	○
40	特小4	特小4	ひらがな	○	-	16	○
41	特小5	特小5	ひらがな	○	-	17	○
42	特小6	特小6	ひらがな	○	-	18	○
43	特中1	特中1	ひらがな	○	-	19	○
44	特中2	特中2	ひらがな	○	-	20	○
45	特中3	特中3	ひらがな	○	-	21	○
46	特高1	特高1	ひらがな	○	-	22	○
47	特高2	特高2	ひらがな	○	-	23	○
48	特高3	特高3	ひらがな	○	-	24	○

表451 学年一覧機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	総件数	一覧表の表示条件に合った学年の件数が表示されます。	-	
2	学年ID	学年IDを表示します。	-	
3	学年名	学年名を表示します。 学年情報を更新、削除したい場合、該当する「学年名」をクリックします。 クリックした場合、学年情報の更新・削除画面が表示されます。	-	
4	略称学年名	学年選択時にプルダウンとして表示される略称学年名を表示します。	-	
5	言語コード	画面に表示させる学年の言語のコードを表示します。	-	
6	パスワード認証有無	パスワード認証をする場合は「○」、認証をしない場合は「-」を表示します。	-	本サービス「デジタル教材提供」は未使用。 本サービス「デジタル教材提供」では全利用者はパスワード認証有となります。
7	パスワード変更可能	児童生徒によるパスワードの変更が可能な場合は「○」、変更が不可の場合は「-」を表示します。	-	本サービス「デジタル教材提供」は未使用。 本サービス「デジタル教材提供」では全利用者はパスワード変更可となります。
8	表示順	画面上の一覧の表示順を表示します。	-	
9	使用フラグ	学年名などを使用する場合は「○」、使用しない場合は「-」が表示されます。	-	
10	[<前]ボタン	ボタンをクリックすると表示されている一覧の前のページが表示されます。	-	
11	現在ページ/全ペー	表示されている一覧の現在のページ	-	

No	項目名	説明	必須	入力制限等
	ページ数	とすべてのページ数が表示されます。現在のページを変更するとそのページが表示されます。		

### 4.5.2 学年更新

学年の登録情報を更新します。「学年一覧」から対象の学年を選択すると「学年設定更新」画面が表示します。

図452 学年更新画面

表452 学年更新機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	学年 ID	学年 ID を表示します。	-	
2	学年名	更新する場合は学年名を入力します。	○	全角半角 30 文字以内
3	略称学年名	更新する場合は略称学年名を入力します。学年選択時にプルダウンとして表示されます。	○	全角半角 30 文字以内
4	言語コード	更新する場合は選択内容を変更します。画面に表示させる学年の言語のコードを選択します。	○	
5	ログインパスワード有無	更新する場合は選択内容を変更します。パスワード認証をする場合は「パスワードあり」、認証をしない場合は「パスワードなし」を選択します。	○	本サービス「デジタル教材提供」は未使用。本サービス「デジタル教材提供」では全利用者はパスワード認証有となります。
6	児童生徒によるパスワード変更可否	更新する場合は選択内容を変更します。児童生徒によるパスワードの変更を可能とする場合は「変更可能」、変更を不可とする場合は「変更不可」を選択します。	○	本サービス「デジタル教材提供」は未使用。本サービス「デジタル教材提供」では全利用者はパスワード変更可となります。
7	使用する/使用しない	更新する場合は選択内容を変更します。学年名などを使用する場合は「使用する」、使用しない場合は「使用しない」を選択します。	○	
8	表示順	更新する場合は一覧表示をした際の	-	半角数字 4 桁以内

		表示順を入力します。		省略した場合、自動的に 1000 となります。
9	[更新]ボタン	入力内容に間違いがない場合、ボタンをクリックすると修正された内容が再登録されます。	-	

### 4.5.3 学年登録

学年を登録します。メニューより「学年登録」を選択すると「学年登録」画面が表示します。

図453 学年登録画面

表453 学年登録機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	学年名	学年名を入力します。	○	全角半角 30 文字以内
2	略称学年名	略称学年名を入力します。 学年選択時にプルダウンとして表示されます。	○	全角半角 30 文字以内
3	言語コード	画面に表示させる学年の言語のコードを選択します。	○	
4	ログインパスワード有無	パスワード認証をする場合は「パスワードあり」、認証をしない場合は「パスワードなし」を選択します。	○	本サービス「デジタル教材提供」は未使用。 本サービス「デジタル教材提供」では全利用者はパスワード認証有となります。
5	児童生徒によるパスワード変更可否	児童生徒によるパスワードの変更を可能とする場合は「変更可能」、変更を不可とする場合は「変更不可」を選択します。	○	本サービス「デジタル教材提供」は未使用。 本サービス「デジタル教材提供」では全利用者はパスワード変更可となります。
6	使用する/使用しない	学年名などを使用する場合は「使用する」、使用しない場合は「使用しない」を選択します。	○	
7	表示順	学年一覧表示をした際の表示順を登録します。	-	半角数字 4 桁以内 省略した場合、自動的に 1000 となります。
8	[登録]ボタン	登録内容に間違いがない場合、ボタンをクリックすると入力された内容が登録されます。	-	

## 4.6 教科設定

### 4.6.1 教科一覧

教科を一覧表示します。メニューより「教科一覧」を選択すると「教科一覧」画面が表示します。

図461 教科一覧画面

教科ID	漢字	ひらがな	使用フラグ	表示順
110	国語	こくご	○	1
111	算数	さんすう	○	2
112	理科	りか	○	3
113	社会	しゃかい	○	4
114	外国語	がいこくご	○	5
115	体育	たいいく	○	6
116	音楽	おんがく	○	7
117	図工	ずこう	○	8
118	家庭	かてい	○	9
119	生活	せいかつ	○	10
120	道徳	どうとく	○	11
121	保健	ほけん	○	12
122	総合	そうごう	○	13
123	数学	すうがく	○	14
124	美術	びじゅつ	○	15
125	技術	ぎじゅつ	○	16
126	特別	とくべつ	○	17
127	LHR	LHR	○	18

表461 教科一覧機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	総件数	一覧表の表示条件に合った時限の件数が表示されます。	-	
2	教科 ID	教科 ID を表示します。	-	
3	漢字	教科名の漢字を表示します。 教科情報を更新、削除したい場合、該当する「漢字」をクリックします。 クリックした場合、教科情報の更新・削除画面が表示されます。	-	
4	ひらがな	教科名のひらがなを表示します。	-	
5	使用フラグ	教科を使用する場合は「○」、使用しない場合は「-」が表示されます。	-	
6	表示順	画面上の一覧の表示順を表示します。	-	
7	[<前]ボタン	ボタンをクリックすると表示されている一覧の前のページが表示されます。	-	
8	現在ページ/全ページ数	表示されている一覧の現在のページとすべてのページ数が表示されます。 現在のページを変更するとそのページが表示されます。	-	
9	[次>]ボタン	ボタンをクリックすると表示されている一覧の次のページが表示されます。	-	

#### 4.6.2 教科更新

教科の登録情報を更新します。「教科一覧」から対象の学年を選択すると「教科更新」画面が表示します。

図462 教科更新画面

表462 教科更新機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	教科 ID	教科 ID を表示します。	-	
2	教科名	更新する場合は教科名の漢字・ひらがなを入力します。	○	全角半角 30 文字以内
3	使用する/使用しない	更新する場合は選択内容を変更します。教科を使用する場合は「使用する」、使用しない場合は「使用しない」を選択します。	○	
4	表示順	更新する場合は画面上の一覧表示をした際の表示順を入力します。	-	半角数字 4 桁以内 省略した場合、自動的に 1000 となります。
5	[更新]ボタン	入力内容に間違いがない場合、ボタンをクリックすると修正された内容が再登録されます。	-	

### 4.6.3 教科登録

教科を登録します。メニューより「教科登録」を選択すると「教科登録」画面が表示します。

図463 教科登録画面

The screenshot shows the '教科登録' (Subject Registration) screen. The sidebar menu on the left includes options like '教職員設定', '児童生徒設定', 'クラス設定', '学年設定', and '教科設定'. The '教科登録' option is highlighted with a red box. The main content area contains a form with the following fields:

- 教科名 (全角半角30文字以内)\*: Text input field.
- 漢字: Text input field.
- ひらがな: Text input field.
- 使用する/使用しない\*: Radio buttons for '使用する' and '使用しない'.
- 表示順 (半角数字4桁以内): Text input field.

A '登録' (Register) button is located at the bottom right of the form. The top of the screen shows the user's role as '学校管理者002' and the date '2022年03月02日'.

表463 教科登録機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	教科名	教科名の漢字・ひらがなを入力します。	○	全角半角 30 文字以内
2	使用する/使用しない	教科を使用する場合は「使用する」、使用しない場合は「使用しない」を選択します。	○	
3	表示順	教科一覧表示をした際の表示順を入力します。	-	半角数字 4 桁以内 省略した場合、自動的に 1000 となります。
4	[登録]ボタン	登録内容に間違いがない場合、ボタンをクリックすると入力された内容が登録されます。	-	

## 第5章 管理者機能（教職員）

本章では、管理者機能（教職員）について説明します。

### 5.1 児童生徒設定

#### 5.1.1 児童生徒一覧

児童生徒を一覧表示します。メニューより「児童生徒一覧」を選択すると「児童生徒一覧」画面が表示します。

図511 児童生徒一覧画面



表511 児童生徒一覧機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	年度	一覧の表示条件となる年度を選択します。 「未指定」を選択した場合は全年度分を表示します。	○	
2	学年	一覧の表示条件となる学年を選択します。 「未指定」を選択した場合は全学年分を表示します。	○	
3	クラス	一覧の表示条件となるクラスを選択します。 「未指定」を選択した場合は全クラス分を表示します。	○	
4	[ファイル出力]ボタン	児童生徒データをファイルに出力して確認や、一括更新をするための準備を行う場合、ボタンを押下すると児童生徒のデータを CSV 形式のファイルに出力します。	-	
5	<input type="checkbox"/> 利用停止を含めて表示	通常は利用停止の設定がされている児童生徒は表示されません。チェックボックスにチェックを入れると、利用停止になっている児童生徒も一覧表に表示されます。		
6	総件数	一覧表の表示条件に合った児童生徒の件数が表示されます。	-	
7	ID	「ID」を表示します。 児童生徒情報を更新、削除したい場合やクラス構成を設定する場合、該当する「ID」をクリックします。 クリックした場合、児童生徒のクラス	-	

		構成・更新・削除画面が表示されます。		
8	氏名(姓)	児童生徒の姓を表示します。	-	
9	氏名(名)	児童生徒の名を表示します。	-	
10	ふりがな(姓)	児童生徒の姓のふりがなを表示します。	-	
11	ふりがな(名)	児童生徒の名のふりがなを表示します。	-	
12	性別	「不明」、「男」、「女」を表示します。	-	
13	マイボックス容量制限(MB)	マイボックス容量制限の値を表示します。「マイボックス容量制限値は学校の制限値を使用する」にチェックが設定されている場合、学校のマイボックス容量制限の値を表示します。	-	本サービス「デジタル教材提供」では未使用。
14	パスワード更新日時	最後にパスワードを変更した日時を表示します。	-	
15	利用停止	利用停止の場合「利用停止」と表示します。	-	
16	入学年度	児童生徒が1年生の時の年度を表示します。	-	
17	[<前]ボタン	ボタンを押下すると表示されている一覧の前のページが表示されます。	-	
18	現在ページ/全ページ数	表示されている一覧の現在のページと全てのページ数が表示されます。現在のページを変更するとそのページが表示されます。	-	
19	[次>]ボタン	ボタンを押下すると表示されている一覧の次のページが表示されます。	-	

### 5.1.2 児童生徒更新

児童生徒の登録情報を更新します。「児童生徒一覧」から対象のIDを選択すると「児童生徒更新」画面が表示します。

図512 児童生徒更新画面

The screenshot shows the '児童生徒更新' (Student Update) screen. The sidebar on the left has '児童生徒更新' selected. The main content area contains the following fields and options:

- ID: s21510001
- パスワード: [Input field]
- 氏名(姓): 児童生徒
- 氏名(名): 0001
- ふりがな(姓): じどうせいと
- ふりがな(名): 0001
- 性別:  不明  男  女
- 利用停止:  チェックで利用停止
- 入学年度: 2021
- マイボックス容量制限(は学校の制限値を使用する):  チェックで学校の制限値を使用する
- マイボックス容量制限(MB): [Input field]

Buttons at the bottom right: 所属異動, クラス構成, 更新, 削除.

Footer: K-12 管理機能 V2L20(2.20.0.109) Copyright 2014-2021 FUJITSU LIMITED All rights reserved.

表512 児童生徒更新機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	ID	「ID」を表示します。	-	

2	パスワード	更新する場合は児童生徒のパスワードを入力します。	-	1～64 文字以内の半角英数字記号。半角英字、数字、記号の2つ以上組み合わせる。
3	氏名(姓)	更新する場合は児童生徒の姓を入力します。	○	
4	氏名(名)	更新する場合は児童生徒の名を入力します。	○	
5	ふりがな(姓)	更新する場合は児童生徒の姓のふりがなを入力します。	○	
6	ふりがな(名)	更新する場合は児童生徒の名のふりがなを入力します。	○	
7	性別	更新する場合は「不明」「男」「女」をクリックします。	○	
8	利用停止	「利用停止」にする場合は□にチェックを付けます。「利用停止」を解除する場合は□のチェックを外します。「利用停止」にした場合、該当する児童生徒はログインできなくなります。	-	
9	入学年度	更新する場合は児童生徒が1年生の時の年度を入力します。転入してきた児童生徒の入学年度も、転入時点の入学年度ではなく、1年生の時の入学年度を設定してください。	○	
10	マイボックス容量制限値は学校の制限値を利用する	マイボックス容量制限値を学校の制限値に準ずる場合は□にチェックを付けます。	-	本サービス「デジタル教材提供」では未使用。
11	マイボックス容量制限	ユーザのマイボックスの容量制限をする場合、上限を設定します。	-	本サービス「デジタル教材提供」では未使用。
12	[所属異動]ボタン	所属を変更する場合、ボタンを押下すると、利用者所属一覧の画面が表示されます。	-	
13	[クラス構成] ボタン	該当する児童生徒のクラス構成を設定したい場合、ボタンを押下すると、クラス構成設定の画面が表示されます。	-	
14	[更新]ボタン	入力内容に間違いがない場合、ボタンを押下すると修正された内容がサーバに再登録されます。	-	
15	[削除]ボタン	該当する児童生徒の情報を削除したい場合、ボタンを押下すると、情報が削除されます。 該当する児童が登録したファイルは管理者のみ検索することが可能です。	-	

### 5.1.3 児童生徒情報一括処理（更新）

児童生徒の情報更新を一括で処理します。メニューより「児童生徒一括処理」を選択すると「児童生徒一括処理」画面が表示します。

図513 児童生徒一括処理画面



表513 児童生徒一括処理機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[ファイルの選択]ボタン	参照ボタンを押下するとファイルダイアログが開きます。アップロードするファイルのあるフォルダを開き、アップロードするファイルを選択します。	○	
2	[一括処理]ボタン	ボタンを押下するとファイルをアップロードします。更新が完了すると「○件一括処理しました」のメッセージが表示されます。	-	

## 5.2 クラス構成

### 5.2.1 クラス構成設定

クラス構成を設定します。メニューより「クラス構成設定」を選択すると「クラス構成設定」画面が表示します。

図521 クラス構成設定画面



表521 クラス構成設定機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	年度	一覧の表示条件となる、クラス構成を設定する年度を選択します。	○	
2	[出席番号割振]ボタン	ボタンをクリックすると、「設定年度クラス構成 出席番号」に自動で連番が表示されます。	-	
3	[登録・更新]ボタン	登録内容に間違いがない場合、ボタンをクリックすると入力された内容が登録・更新されます。	-	
4	前年度クラス構成区分	一覧の表示条件となる、前年度クラス構成の区分を選択します。 ・前年度情報：前年度クラス構成の「学年」「クラス」を設定すると条件に該当する児童生徒が表示されます。 ・新入生：設定された「年度」の入学年度で登録されている児童生徒が表示されます。 ・転入生：設定された「年度」のクラス構成に登録されていない在籍期間中の児童生徒が表示されます。 ・認証クラス未設定：設定された「年度」の認証クラスに登録されていない在籍期間中の児童生徒が表示されます。	○	
5	前年度クラス構成学年	「前年度クラス構成 区分」で「前年度情報」を設定した場合、前年度クラス構成に含まれる「学年」を選択します。「前年度クラス構成 区分」で「新入生」「転入生」「認証クラス未設定」を設定した場合、「未指定」を選択します。	○	
6	前年度クラス構成クラス	「前年度クラス構成 学年」で設定したクラス構成に含まれるクラスを選択します。	○	

		「前年度クラス構成 学年」が「未指定」の場合は、「未指定」のみ選択できます。		
7	前年度クラス構成 □(選択)	追加する児童生徒にチェックを付けます。 項目名の□にチェックを付けるとすべての行にチェックを付けることができます。	-	
8	前年度クラス構成 出席番号	「前年度クラス構成 区分」で「前年度情報」を設定した場合、選択したクラスの出席番号を表示します。	-	
9	前年度クラス構成 氏名(姓)	児童生徒の姓を表示します。	-	
10	前年度クラス構成 氏名(名)	児童生徒の名を表示します。	-	
11	前年度クラス構成 性別	児童生徒の性別を表示します。	-	
12	前年度クラス構成 入学年度	児童生徒の入学年度を表示します。	-	
13	[追加]ボタン	ボタンをクリックすると、「前年度クラス構成 □(選択)」にチェックを付けた児童生徒を設定年度クラス構成の一覧に追加します。	-	
14	[削除]ボタン	ボタンをクリックすると、「設定年度クラス構成 □(選択)」にチェックを付けた児童生徒を設定年度クラス構成の一覧から削除します。	-	
15	設定年度クラス構成 学年	クラス構成を設定する学年を選択します。	○	
16	設定年度クラス構成 クラス	クラス構成を設定するクラスを選択します。	○	
17	設定年度クラス構成 □(選択)	削除する児童生徒にチェックを付けます。 項目名の□にチェックを付けるとすべての行にチェックを付けることができます。	-	
18	設定年度クラス構成 出席番号	設定するクラス構成の出席番号を入力します。	-	
19	設定年度クラス構成 氏名(姓)	児童生徒の姓を表示します。 項目名の「氏名(姓)」をクリックするとふりがなの昇順に並べ替えられます。	-	
20	設定年度クラス構成 氏名(名)	児童生徒の名を表示します。	-	
21	設定年度クラス構成 性別	児童生徒の性別を表示します。	-	
22	設定年度クラス構成 入学年度	児童生徒の入学年度を表示します。	-	

### 5.2.2 クラス構成ファイル出力

クラス構成のファイルを出力します。登録されているクラス・児童生徒の情報をCSVファイルで出力します。クラス構成一括処理で使用します。

図522 クラス構成ファイル出力画面



表522 クラス構成ファイル出力機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	年度	一覧の表示条件となる年度を選択します。	○	
2	学年	一覧の表示条件となる学年を選択します。 「未指定」を選択した場合は全学年分を表示します。	○	
3	クラス	一覧の表示条件となるクラスを選択します。 「未指定」を選択した場合は全クラス分を表示します。	○	
4	[ファイル出力]ボタン	クラス構成データをファイルに出力して確認や、一括更新をするための準備を行う場合、ボタンを押下するとクラス構成のデータをCSV形式のファイルに出力します。	-	

### 5.2.3 クラス構成一括処理

クラス構成の情報更新を一括で処理します。メニューより「クラス構成一括処理」を選択すると「クラス構成一括処理」画面が表示します。

図523 クラス構成一括処理画面



表523 クラス構成一括処理機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[ファイルの選択]ボタン	ボタンを押下するとファイルダイアログが開きます。アップロードするファイルがあるフォルダを開き、アップロードするファイルを選択します。	○	
2	[一括処理]ボタン	ボタンを押下するとファイルをアップロードします。更新が完了すると「○件一括処理しました」のメッセージが表示されます。	-	

### 5.2.4 児童生徒クラス構成一括処理

児童生徒登録・クラス編成・進級処理を一括で処理します。児童生徒クラス構成一括処理用のCSVファイルを作成するExcelファイルをダウンロードします。

図524 児童生徒クラス構成一括処理画面



表524 児童生徒クラス構成一括処理機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[ファイルの選択]ボタン	ボタンを押下するとファイルダイアログが開きます。アップロードするファイルがあるフォルダを開き、アップロードするファイルを選択します。	○	
2	[一括処理]ボタン	ボタンを押下するとファイルをアップロードします。更新が完了すると「○件一括処理しました」のメッセージが表示されます。	-	

## 第6章 サービス環境

本章では、サービス環境について説明します。

### 6.1 「デジタル教材提供」の動作環境

#### 6.1.1 児童生徒機能用動作環境

##### ■OSおよびブラウザ

- ・ Windows10(2004、20h2以降)／Microsoft Edge(Chromium)
- ・ ChromeOS(88.0以降)／Google Chrome
- ・ iPadOS(14.4以降)／Safari

##### ■ハードウェア

- ・ タブレットPC
- ・ メモリ4GB以上
- ・ タッチパネル対応画面
- ・ タッチペンの利用推奨

#### 6.1.2 教職員機能用動作環境

##### ■OSおよびブラウザ

- ・ Windows10(2004、20h2以降)／Microsoft Edge(Chromium)
- ・ ChromeOS(88.0以降)／Google Chrome
- ・ iPadOS(14.4以降)／Safari

##### ■ハードウェア

- ・ タブレットPC
- ・ メモリ4GB以上
- ・ タッチパネル対応画面
- ・ タッチペンの利用推奨
- ・ キーボード、マウスの利用推奨

#### 6.1.3 管理者機能用動作環境

##### ■OSおよびブラウザ

- ・ Windows10(2004、20h2以降)／Microsoft Edge(Chromium)

##### ■ハードウェア

- ・ PC
- ・ メモリ4GB以上

## 第7章 教材作成機能（教材会社様用機能）

本章では、教材作成機能について説明します。  
 ※本機能は教材会社様向け専用機能となります。

### 7.1 教材作成（教材作成 ID）

#### 7.1.1 ドリル・シート管理（教材作成 ID）

##### 7.1.1.1 管理ドリル一覧

ドリル一覧を表示します。メニューより「ドリル・シート確認」を選択すると「管理ドリル一覧」画面が表示します。

図71111 管理ドリル一覧画面



表7111 管理ドリル一覧機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[他の学年]ボタン	過去に学習した学年の教材ドリル一覧を表示します。	-	
2	[出版年度]ボタン	出版年度を表示します。	-	
3	[版数]ボタン	版数を表示します。	-	
4	[出版社名]ボタン	出版社名を表示します。	-	
5	[取扱い停止も表示]ボタン	設定を ON にすると、入稿設定の状態が「取扱い停止済み」のドリルを含めてドリル一覧を表示します。	-	
6	[教科]タブ	学習する教材ドリルの教科を選択します。	-	
7	[ドリル]アイコン	学習する教材ドリルを選択し、問題シートを表示します。	-	
8	[ドリルを登録する]ボタン	教材ドリルを新規に登録します。	-	

### 7.1.1.2 管理シート一覧

シート一覧を表示します。「管理ドリル一覧」画面よりドリルを選択すると「管理シート一覧」画面が表示します。

図7112 管理シート一覧画面



表7112 管理シート一覧機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[入稿設定]リスト	入稿設定を表示します。 ①未入稿: 未入稿の状態 ②入稿: 入稿の指示をする。ただし、状態が入稿指示済、入稿再指示済の場合、変更前の状態に戻ることができる。 ③取扱い停止: 取扱い停止の指示をする。ただし、状態が取扱い停止指示済みの場合、変更前の状態に戻ることができる。 ④停止キャンセル: 停止キャンセル指示をする。状態が取扱い停止済みの場合のみ設定ができる。	-	
2	[変更]ボタン	入稿設定を変更します。	-	
3	[児童生徒へのドリル公開設定]ボタン	公開設定ダイアログを表示します。	-	
4	[ドリルを更新する]ボタン	ドリルを更新します。ドリル更新画面を表示します。	-	
5	[ドリルを削除する]ボタン	ドリルを削除します。	-	
6	[ドリルをコピーする]ボタン	ドリルを複製します。	-	
7	[シート]アイコン	管理シートの詳細を表示します。	-	

### 7.1.1.3 管理シート詳細

シート詳細を表示します。「管理シート一覧」画面よりシートを選択すると「管理シート詳細」画面が表示します。

図7113 管理シート詳細画面

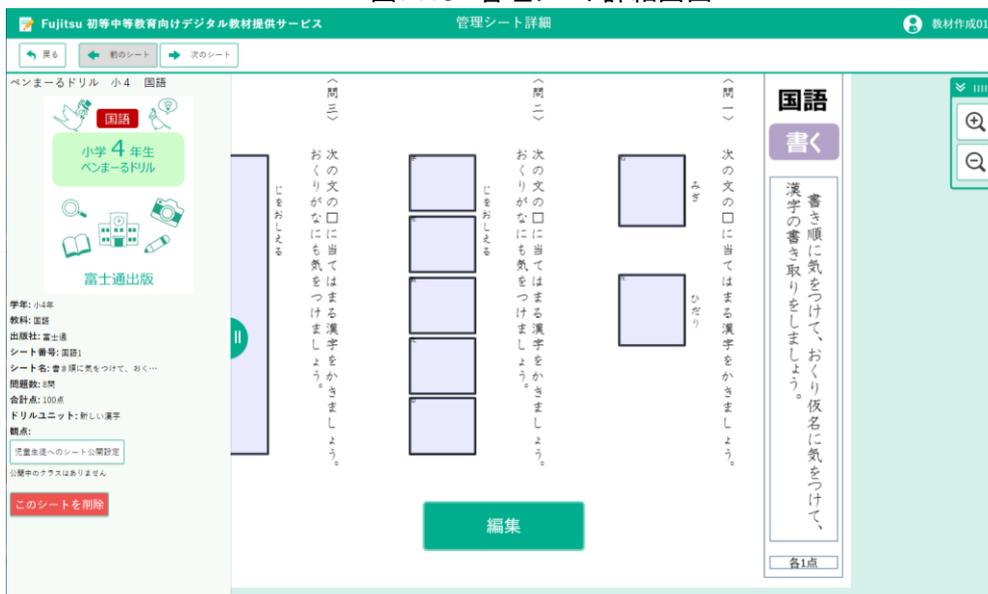


表7113 管理シート詳細機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[前のシート]ボタン	前のシートを表示します。	-	
2	[次のシート]ボタン	次のシートを表示します。	-	
3	[児童生徒へのシート公開設定]ボタン	公開設定ダイアログを表示します。	-	
4	[このシートを削除]ボタン	シートを削除します。	-	
5	[編集]ボタン	シートを編集します。シート更新画面を表示します。	-	
6	[拡大]アイコン	問題シートを拡大表示します。	-	
7	[縮小]アイコン	問題シートを縮小表示します。	-	

### 7.1.1.4 新規教材ドリル作成

新規にドリルを登録します。「管理ドリル一覧」画面より「ドリルを登録する」を選択すると「ドリル登録」画面が表示します。

図7114 ドリル登録画面

表7114 ドリル登録機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[表紙画像の読み込み]ボタン	ドリルの表紙画像を設定します。	-	
2	[表紙画像の削除]ボタン	ドリルの表紙画像を削除します。	-	
3	[出版社名]リスト	出版社名を表示します。	-	
4	出版年度	出版年度を入力します。	○	半角数値 4 桁
5	版数	版数を入力します。	-	全角半角 20 文字以内
6	教科書会社コード	問題シートを拡大表示します。	-	半角英大文字 3 桁
7	教材コード	教材コードを入力します。	○	
8	[学年]リスト	問題シートを縮小表示します。	○	
9	[教科]リスト	教科を入力します。	○	
10	ドリル名	ドリル名を入力します。	○	全角半角 100 文字以内
11	ドリル略称名	ドリル略称名を入力します。	-	全角半角 20 文字以内
12	著者名	著者名を入力します。	-	全角半角 30 文字以内
13	ISBN	ISBNを入力します。	-	半角英数字 20 文字以内
14	表示順	表示順を入力します。	○	半角数値 8 桁まで
15	説明	説明を入力します。	-	全角半角 1000 文字以内
16	教材申込用公開設定	教材申込時にドリルをデフォルトで公開する場合に選択します。	-	
17	[キャンセル]ボタン	ドリルの登録をキャンセルします。	-	
18	[保存]ボタン	ドリルを登録します。	-	

### 7.1.1.5教材ドリル更新

ドリルを更新します。「管理シート一覧」画面より「ドリルを更新する」を選択すると「ドリル更新」画面が表示します。

図7115 ドリル更新画面

表7115 ドリル更新機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[表紙画像の読み込み]ボタン	ドリルの表紙画像を設定します。	-	
2	[表紙画像の削除]ボタン	ドリルの表紙画像を削除します。	-	
3	[出版社名]リスト	出版社名を表示します。	-	
4	出版年度	出版年度を入力します。	○	半角数値 4 桁
5	版数	版数を入力します。	-	全角半角 20 文字以内
6	教科書会社コード	問題シートを拡大表示します。	-	半角英大文字 3 桁
7	教材コード	教材コードを入力します。	○	
8	[学年]リスト	問題シートを縮小表示します。	○	
9	[教科]リスト	教科を入力します。	○	
10	ドリル名	ドリル名を入力します。	○	全角半角 100 文字以内
11	ドリル略称名	ドリル略称名を入力します。	-	全角半角 20 文字以内
12	著者名	著者名を入力します。	-	全角半角 30 文字以内
13	ISBN	ISBNを入力します。	-	半角英数字 20 文字以内
14	表示順	表示順を入力します。	○	半角数値 8 桁まで
15	説明	説明を入力します。	-	全角半角 1000 文字以内
16	教材申込用公開設定	教材申込時にドリルをデフォルトで公開する場合に選択します。	-	
17	[キャンセル]ボタン	ドリルの登録をキャンセルします。	-	
18	[保存]ボタン	ドリルを登録します。	-	

### 7.1.1.6 シート更新

問題シートを更新します。

図7116 シート更新画面

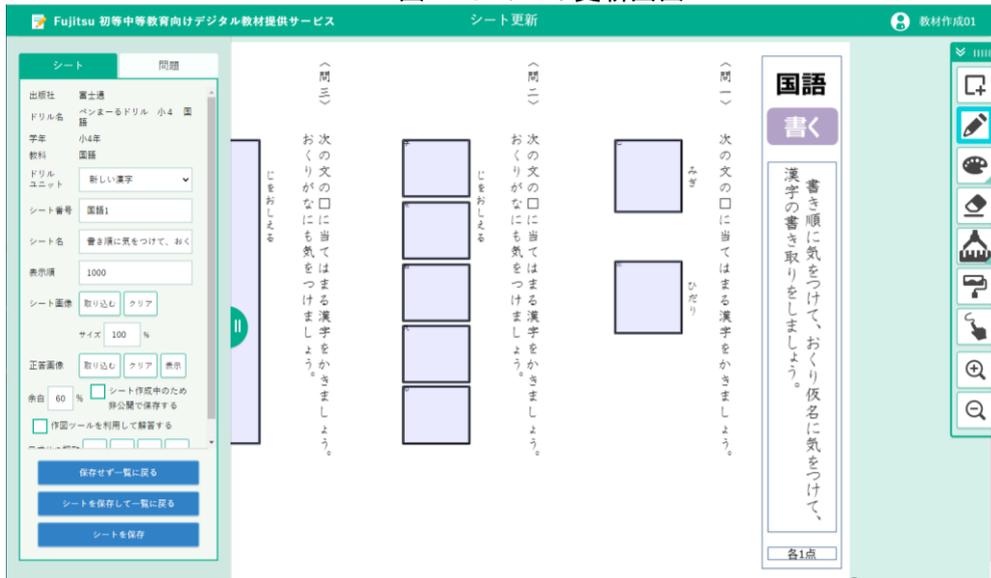


表7116 シート更新機能

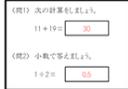
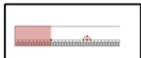
No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[ドリルユニット]リスト	前のシートを表示します。	-	
2	シート番号	次のシートを表示します。	-	
3	シート名	公開設定ダイアログを表示します。	-	
4	表示順	シートを削除します。	-	
5	[シート画像]ボタン	シートを編集します。シート更新画面を表示します。	-	
6	サイズ	問題シートを拡大表示します。	-	
7	[正答画像]ボタン	問題シートを縮小表示します。	-	
8	余白	余白の比率を入力します。	-	
9	[シート作成中のため非公開で保存する]ボタン	設定をONにした場合、非公開で保存します。	-	
10	[作図ツールを利用して解答する]ボタン	設定をONにした場合、解答時に作図ツールアイコンを表示します。	-	
11	[目盛りの調整]ボタン	作図ツールの目盛りを調整します。	-	
12	[保存せず一覧に戻る]ボタン	入力した設定を保存せずにシート更新を終了します。管理シート一覧画面が表示します。	-	
13	[シートを保存して一覧に戻る]ボタン	入力した設定を保存してシート更新を終了します。管理シート一覧画面が表示します。	-	
14	[シートを保存]ボタン	入力した設定を保存せずにシート更新を終了します。	-	
15	[解答枠作成]アイコン	解答枠を作成します。	-	
16	[手書き(ペン)]アイコン	ペンで文字を書くモードに切り替わります。	-	
17	[消しゴム]アイコン	入力した解答を消すモードに切り替わります。	-	
18	[パレット]アイコン	手書きの色や線の太さを変更します。	-	
19	[作図ツール]アイコン	作図ツールを表示します。	-	

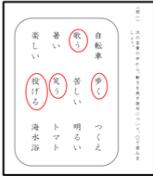
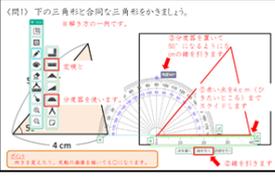
20	[万能定規]アイコン	万能定規を表示します。	-	
21	[定規]アイコン	定規を表示します。	-	
22	[二等辺三角定規]アイコン	二等辺三角定規を表示します。	-	
23	[垂直三角定規]アイコン	垂直三角定規を表示します。	-	
24	[分度器]アイコン	分度器を表示します。	-	
25	[コンパス]アイコン	コンパスを表示します。	-	
26	[付箋]アイコン	付箋を表示します。	-	
27	[手書き(指)]アイコン	指で文字を書くモードに切り替わります。	-	
28	[拡大]アイコン	問題シートを拡大表示します。	-	
29	[縮小]アイコン	問題シートを縮小表示します。	-	
30	正答画像表示		-	

### 7.1.1.7 問題種類一覧

作成できる問題種類です。

表7117 問題種類一覧

解答形式	説明	解答のイメージ例
文字	文字を記入して解答する形式です。	
数式	計算結果を数字で記入して解答する形式です。	
記号、線を引く	記号を記入したり線を引いて解答する形式です。	
筆算	計算結果を筆算で記入して解答する形式です。	
時計	時計の針を記入して時刻を解答する形式です。	
目盛り	目盛りの位置を記入して解答する形式です。	
点と点を線で結ぶ	点と点を線で結んで解答する形式です。	
文字のなぞり書き	文字をなぞり書きして解答する形式です。	

解答形式	説明	解答のイメージ例
自由入力形式	解答を自由に入力する形式です。	
グループ枠	解答をグループ枠にする形式です。 ※複数の解答が正解すると配点するような問題を作成する場合に使います。	
選択式	選択肢の中から正解のものを選択する形式です。	
英語・文字列	罫線に沿って英語を書く形式です。 「文字」で設定した場合と違い、設定した罫線からずれてアルファベットを書くと×と判定されます。	
図形	作図ツール（万能定規、定規、分度器、三角定規、コンパス）を用いて、作図して答える形式です。 設定によりますが、解答枠内のどの位置に書いても、向きを変えて書いても正解と判定することができます。	

### 7.1.1.8教材ドリル削除

教材ドリルを削除します。

図7118 ドリルを削除するボタン

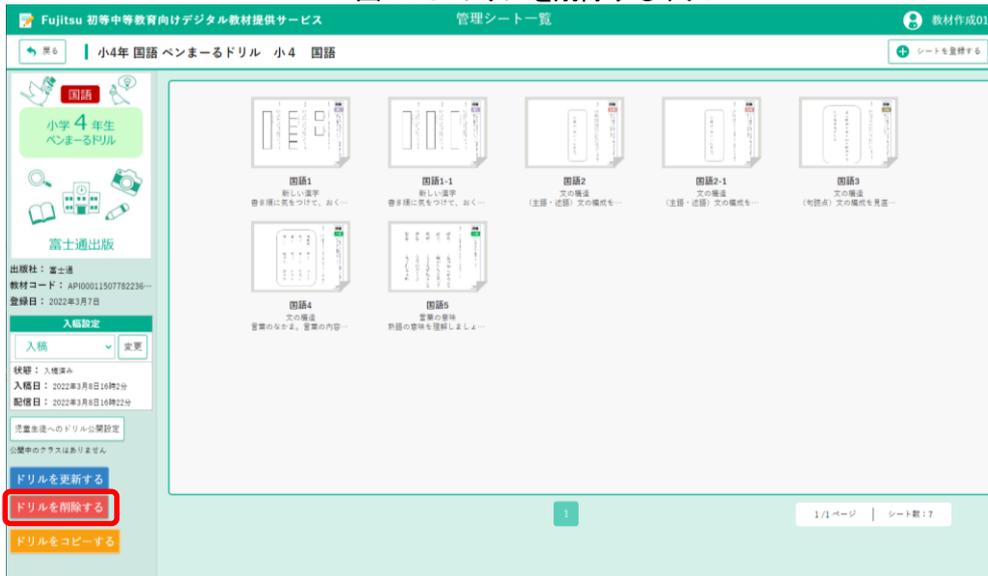


表7118 管理ドリル一覧機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[入稿設定]リスト	入稿設定を表示します。 ①未入稿: 未入稿の状態 ②入稿: 入稿の指示をする。ただし、状態が入稿指示済、入稿再指示済の場合、変更前の状態に戻ることができる。 ③取扱い停止: 取扱い停止の指示をする。ただし、状態が取扱い停止指示済みの場合、変更前の状態に戻ることができる。 ④停止キャンセル: 停止キャンセル指示をする。状態が取扱い停止済みの場合のみ設定ができる。	-	
2	[変更]ボタン	入稿設定を変更します。	-	
3	[児童生徒へのドリル公開設定]ボタン	公開設定ダイアログを表示します。	-	
4	[ドリルを更新する]ボタン	ドリルを更新します。ドリル更新画面を表示します。	-	
5	[ドリルを削除する]ボタン	ドリルを削除します。	-	
6	[ドリルをコピーする]ボタン	ドリルを複製します。	-	
7	[シート]アイコン	管理シートの詳細を表示します。	-	

### 7.1.1.9 公開設定

公開設定を表示します。「管理シート一覧」画面より公開設定を選択すると「公開設定ダイアログ」画面が表示します。

図7119 公開設定画面



表7119 公開設定機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[年度]リスト	公開設定ダイアログを表示します。	○	
2	[テストモード]ボタン	年度単位でテストモードの有無を選択します。	-	
3	[学年]リスト	学年を表示します。	○	
4	[クラス]リスト	クラスを表示します。	○	
5	[テストモード]ボタン	学年クラス単位でテストモードの有無を選択します。	-	
6	[一時的に非公開]ボタン	一時的に非公開にするかどうかを選択します。	-	
7	[公開範囲の追加]ボタン	公開範囲の設定行を追加します。	-	
8	[選択行の削除]ボタン	選択行を削除します。	-	
9	[適用]ボタン	教材ドリルの公開設定を適用します。	-	
10	[閉じる]ボタン	設定を適用せずに、公開設定ダイアログ画面を閉じます。	-	

### 7.1.1.10 教材入稿

教材を入稿します。

図71110 入稿設定ボタン



表71110 入稿設定機能

No	項目名	説明	必須	入力制限等
1	[入稿設定]リスト	入稿設定を表示します。 ①未入稿: 未入稿の状態 ②入稿: 入稿の指示をする。ただし、状態が入稿指示済、入稿再指示済の場合、変更前の状態に戻ることができる。 ③取扱い停止: 取扱い停止の指示をする。ただし、状態が取扱い停止指示済みの場合、変更前の状態に戻ることができる。 ④停止キャンセル: 停止キャンセル指示をする。状態が取扱い停止済みの場合のみ設定ができる。	-	
2	[変更]ボタン	入稿設定を変更します。	-	
3	[児童生徒へのドリル公開設定]ボタン	公開設定ダイアログを表示します。	-	
4	[ドリルを更新する]ボタン	ドリルを更新します。ドリル更新画面を表示します。	-	
5	[ドリルを削除する]ボタン	ドリルを削除します。	-	
6	[ドリルをコピーする]ボタン	ドリルを複製します。	-	
7	[シート]アイコン	管理シートの詳細を表示します。	-	

## 7.2 教材作成データ領域

### 7.2.1 作成教材用デジタル教材のデータ利用量（サイズ）

作成したデジタル教材を登録できるデータ利用量の上限サイズ： 40GB

※教材作成データ領域は教材会社様向け専用データ領域となります。

## ■付録 A オープンソースソフトウェア

本章では、デジタル教材に含まれるオープンソースソフトウェアの名称、バージョン、ライセンス条件を記載します。

・ [angular V1.5.8]

・ [angular V1.6.2]

上記の OSS には、以下のライセンス条件が適用されています。

-----  
The MIT License

Copyright (c) 2010-2022 Google LLC. <http://angular.io/license>

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

-----  
・ [angular-ui-router V0.3.1]

上記の OSS には、以下のライセンス条件が適用されています。

-----  
The MIT License

Copyright (c) 2013-2015 The AngularUI Team, Karsten Sperling

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

-----  
・ [EaselJS V0.8.1]

・ [TweenJS V0.6.1]

上記の OSS には、以下のライセンス条件が適用されています。

-----  
The MIT License (MIT)

Copyright (c) 2014 gskinner.com, inc.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is

furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

-----  
・ [jQuery UI Touch Punch V0.2.3]

上記の OSS には、以下のライセンス条件が適用されています。

-----  
The MIT License (MIT)

Copyright 2011-2014, Dave Furfero

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

-----  
・ [jquery-ui V1.12.1]

上記の OSS には、以下のライセンス条件が適用されています。

-----  
Copyright jQuery Foundation and other contributors, <https://jquery.org/>

This software consists of voluntary contributions made by many individuals. For exact contribution history, see the revision history available at <https://github.com/jquery/jqueryui.com>

The following license applies to all parts of this software except as documented below:

=====

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

====

Copyright and related rights for sample code are waived via CC0. Sample code is defined as all source code displayed within the prose of the documentation.

CC0: <http://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/>

====

All files located in the node\_modules directory are externally maintained libraries used by this software which have their own licenses; we recommend you read them, as their terms may differ from the terms above.

-----

• [jQuery V2.2.4]

上記の OSS には、以下のライセンス条件が適用されています。

-----

Copyright jQuery Foundation and other contributors, <https://jquery.org/>

This software consists of voluntary contributions made by many individuals. For exact contribution history, see the revision history available at <https://github.com/jquery/jquery>

The following license applies to all parts of this software except as documented below:

====

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

====

All files located in the node\_modules and external directories are externally maintained libraries used by this software which have their own licenses; we recommend you read them, as their terms may differ from the terms above.

-----

• [jQuery V3.6.0]

上記の OSS には、以下のライセンス条件が適用されています。

-----

Copyright OpenJS Foundation and other contributors, <https://openjsf.org/>

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

-----

・ [jquery-qrcode V1.0]

上記の OSS には、以下のライセンス条件が適用されています。

-----

Copyright (c) 2011 Jerome Etienne, <http://jetienne.com>

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

-----

・ [crypto-js V4.0.0]

上記の OSS には、以下のライセンス条件が適用されています。

-----

[The MIT License (MIT)](<http://opensource.org/licenses/MIT>)

Copyright (c) 2009-2013 Jeff Mott

Copyright (c) 2013-2016 Evan Vosberg

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

-----

**FUJITSU**